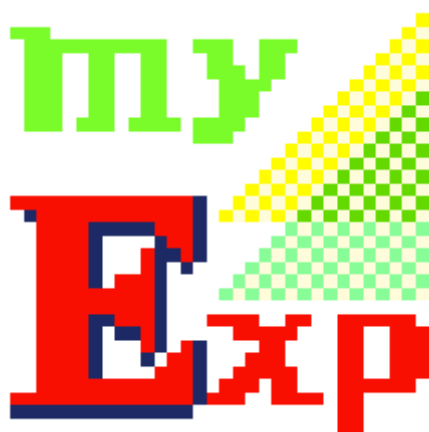


myExp システム操作マニュアル

第 3 部



平成 24 年 11 月

myExp コンソーシアム

第1章	概要	1
第1節	実行形態	1
第2節	起動方法	1
第3節	機能概要	1
第1項	基本機能	1
第2項	専用機能(見守りマップ)	1
第3項	専用機能(索引表示)	1
第4項	ツール	1
第4節	処理概要	1
第1項	起動メニュー	1
第2項	データ入力	1
第3項	データ変更	1
第4項	背景入力	1
第5項	背景変更	1
第6項	テキスト変更	1
第7項	線変更	1
第8項	位置変更	1
第9項	災害時要援護者入力	1
第10項	災害時要援護者変更	1
第11項	災害時要援護者表示	1
第12項	支援者入力	1
第13項	支援者変更	1
第14項	支援者表示	1
第15項	ini ファイル切替	1
第16項	パターン切替	1
第17項	メニュー切替	1
第18項	データ調査	1
第19項	塗潰し	1
第20項	住宅塗潰し	1
第21項	一括削除	1
第22項	テキスト入力	1
第23項	テキスト変更	1
第24項	データ複写	1
第25項	データ移動	1
第26項	検索	1
第27項	パスワード	1
第28項	排他制御	1
第29項	ini ファイル	1
第30項	印刷	1
第31項	ヘルプ	1
第2章	プログラム起動	1
第1節	ディレクトリ表示	1
第2節	ini ファイル選択	1
第3節	データチェック	1
第4節	表示画面	1
第3章	終了メニュー	1
第1節	「終了」メニューまたは「終了ボタン」	1

第2節	コンテキスト「終了」メニュー	2
第3節	ポップアップ「終了」メニュー	2
第4節	業務メニュー「終了」メニュー	2
第5節	起動メニュー「終了」メニュー	2
第6節	ini_File(環境設定ファイル)未保存処理	2
第7節	ini_File 選択確認	2
第8節	終了確認	2
第4章	保存メニュー	2
第1節	「保存」メニュー	2
第2節	「新規保存」メニュー	2
第3節	上書き確認	2
第4節	新規作成確認	2
第5章	印刷メニュー	2
第1節	「表示・印刷方法」メニュー	2
第1項	データ表示方法	2
第2項	画像表示方法	2
第3項	アイコン表示方法	2
第4項	印刷方法	2
第5項	変更方法	2
第6項	タイトル	2
第7項	メニュー表示	2
第2節	「印刷プレビュー」メニュー	2
第3節	「印刷」メニュー	2
第6章	設定メニュー	2
第1節	「パターン登録」メニュー	2
第2節	「パターン選択」メニュー	2
第3節	「背景データ表示条件設定」メニュー	2
第4節	「入力データ表示条件設定」メニュー	2
第5節	「印刷情報設定」メニュー	2
第6節	「アイコン登録」メニュー	2
第7節	「絵文字登録」メニュー	2
第7章	表示メニュー	2
第1節	「データ件数」メニュー	2
第2節	「表示・印刷方法」メニュー	2
第3節	「表示日時指定画面」メニュー	2
第4節	「縮尺指定画面」メニュー	2
第5節	「透過率変更画面」メニュー	2
第6節	「座標表示画面」メニュー	2
第7節	「画像透過」メニュー	2
第8章	入力メニュー	3
第1節	「データ入力」メニュー	3
第1項	開始から基点指定とID選択まで	3
第2項	アイコン設定	3
第3項	登録	3
第4項	存在期間設定	3
第5項	テキスト入力	3
第6項	絵文字選択	3
第7項	詳細設定	3

第8項	線・面入力	3
第9項	リンク設定	3
第2節	「テキスト入力」メニュー	3
第1項	データ準備	3
第2項	データ貼り付け	3
第3項	テキストデータ入力	3
第4項	テキストデータ2行分割	3
第3節	「データ変更」メニュー	3
第1項	データ変更開始(基点表示)とデータ選択	3
第2項	データ選択	3
第3項	基点変更	3
第4項	アイコン変更	3
第5項	存在期間変更	3
第6項	テキスト変更	3
第7項	線・面変更	3
第8項	リンク変更	3
第9項	変更・削除	3
第10項	入力データ表示 ID 選択画面	3
第4節	「表入力」メニュー	3
第1項	条件入力	3
第2項	結果	3
第5節	「背景入力」メニュー	3
第1項	開始から基点指定と ID 選択まで	3
第2項	テキスト入力	3
第3項	線入力	3
第4項	登録	3
第6節	「背景変更」メニュー	3
第1項	背景変更開始(基点表示)	3
第2項	データ選択	3
第3項	基点変更	3
第4項	存在期間変更	3
第5項	テキスト変更	3
第6項	線変更	3
第7項	変更・削除	3
第8項	背景データ表示 ID 選択画面	3
第7節	「背景塗潰し」メニュー	4
第1項	「背景塗潰し」画面	4
第2項	「閉面」処理	6
第3項	範囲指定	7
第8節	「背景一括削除指定」メニュー	10
第9節	「背景一括削除」メニュー	11
第1項	範囲指定	11
第2項	範囲指定調整	11
第3項	「背景一括削除」メニュークリック	12
第4項	確認応答	12
第5項	処理結果画面	13
第10節	「WAIT カーソル非表示」メニュー	14
第11節	「FOCUS 移動」メニュー	15

第12節	「カーソル無変更」メニュー	15
第13節	「災害時要援護者登録」メニュー	16
第1項	登録画面表示	16
第2項	データ入力	17
第3項	生年月日	18
1.	和暦/西暦切り替え	18
2.	和暦入力	18
3.	西暦入力	19
第4項	絵文字選択	19
第5項	アイコン選択	20
第6項	画像選択	20
第7項	必要支援事項	21
第14節	「支援者登録」メニュー	22
第1項	登録画面表示	22
第2項	データ入力	23
第3項	生年月日	24
1.	和暦/西暦切り替え	24
2.	和暦入力	24
3.	西暦入力	24
第4項	絵文字選択	25
第5項	アイコン選択	26
第6項	画像選択	26
第15節	「災害時要援護者/支援者変更」メニュー	27
第1項	災害時要援護者変更	27
1.	災害時要援護者変更画面	28
2.	死亡日	29
第2項	災害時要援護者表示	30
第3項	支援者変更	31
1.	支援者変更画面	31
2.	死亡日	32
第4項	支援者表示	33
第9章	「拡張」メニュー	34
第1節	「移動」メニュー	35
第1項	表示・処理画面	35
第2節	「変更(テキスト)」メニュー	36
第1項	表示・処理画面	36
第3節	「データ複写」メニュー	38
第1項	「データ複写」画面	38
第2項	データ選択	39
第3項	選択データ	39
第4節	「助け合い登録」メニュー	40
第1項	「助け合い登録」画面	40
第10章	検索メニュー	41
第1節	表示・処理画面	41
第11章	ヘルプメニュー	42
第1節	「ヘルプ」メニュー	42
第2節	「バージョン情報」メニュー	42
第12章	変更処理	43

第1節	「テキスト変更」メニュー	44
第1項	「テキスト変更」画面表示	44
第2項	背景データ選択	45
第3項	背景データ変更/削除	46
第4項	入力データ選択	47
第5項	入力データ変更入力	48
1.	絵文字選択	48
2.	詳細設定	48
第6項	入力データ変更/削除	49
第2節	「線変更」メニュー	50
第1項	「線変更」画面表示・選択	50
第2項	「線変更」座標移動	51
1.	座標追加	51
2.	座標削除	51
3.	座標ドラッグ	51
4.	方向キー	51
5.	閉面化	51
第3節	「位置変更」メニュー	52
第1項	「位置変更」画面表示・選択	52
第2項	「位置変更」座標移動	53
第4節	「住宅塗潰し」メニュー	54
第1項	「住居塗潰し」画面表示	54
第2項	住居塗潰し	55
第13章	画面処理	56
第1節	画面移動	56
第1項	ドラッグによる方法	56
第2項	中心点移動	56
第2節	画面拡大／縮小	57
第1項	「縮尺指定」画面による方法	57
第2項	「縮尺スクロールバー」による方法	58
第3項	「ホイールボタン」による方法	58
第4項	範囲指定による拡大	59
第3節	時間変移	60
第1項	「表示日時指定」画面による方法	60
第2項	「日時スクロールバー」による方法	61
第3項	「ホイールボタン」による方法	62
第14章	マウス処理	63
第1節	右マウス処理	63
第2節	左マウス処理	63
第15章	動作環境のチェックと設定	66
第1節	Windows XP Service Pack 2	66
第2節	Microsoft .NET Framework 2.0	67
第3節	専用フォントのインストール	67
第4節	Windows Vista	67
第5節	Windows 7	67
第16章	多次元情報管理システムのすすめ	68
第1節	森羅万象	68
第2節	「多次元情報管理システム」とは	68

第 17 章	フラットファイルデータベース	69
第 1 節	多次元情報管理システム・データベース	69
第 2 節	myExp データベースのレコード構成	70
第 1 項	ファイルの概要	70
第 2 項	myExp データベース	70
第 3 項	INI ファイル	70
第 4 項	緯度経度の精度	70
第 5 項	時刻の精度	70
第 3 節	ヘッダレコード	71
第 1 項	ヘッダレコードの概要	71
第 4 節	ビットマップレコード	72
第 1 項	ビットマップレコードの概要	72
第 2 項	ビットマップのサイズ	72
1.	全ビット数	72
2.	全データサイズ	72
第 5 節	データ管理レコード	73
第 1 項	データ管理レコードの概要	73
第 6 節	データレコード	74
第 1 項	背景データの概要	74
第 2 項	入力データの概要	74

第1章 概要

第1節 実行形態

第2節 起動方法

第3節 機能概要

第1項 基本機能

第2項 専用機能(見守りマップ)

第3項 専用機能(索引表示)

第4項 ツール

第4節 処理概要

第1項 起動メニュー

第2項 データ入力

第3項 データ変更

第4項 背景入力

第5項 背景変更

第6項 テキスト変更

第7項 線変更

第8項 位置変更

第9項 災害時要援護者入力

第10項 災害時要援護者変更

第11項 災害時要援護者表示

第12項 支援者入力

第13項 支援者変更

第14項 支援者表示

第15項 ini ファイル切替

第16項 パターン切替

第17項 メニュー切替

第18項 データ調査

第19項 塗潰し

第20項 住宅塗潰し

第21項 一括削除

第22項 テキスト入力

第23項 テキスト変更

第24項 データ複写

第25項 データ移動

第26項 検索

第27項 パスワード

第28項 排他制御

第29項 ini ファイル

第30項 印刷

第31項 ヘルプ

第2章 プログラム起動

第1節 ディレクトリ表示

第2節 ini ファイル選択

第3節 データチェック

第4節 表示画面

第3章 終了メニュー

第1節 「終了」メニューまたは「終了ボタン」

- 第2節 コンテキスト「終了」メニュー
- 第3節 ポップアップ「終了」メニュー
- 第4節 業務メニュー「終了」メニュー
- 第5節 起動メニュー「終了」メニュー
- 第6節 ini_File(環境設定ファイル)未保存処理
- 第7節 ini_File 選択確認
- 第8節 終了確認
- 第4章 保存メニュー
 - 第1節 「保存」メニュー
 - 第2節 「新規保存」メニュー
 - 第3節 上書き確認
 - 第4節 新規作成確認
- 第5章 印刷メニュー
 - 第1節 「表示・印刷方法」メニュー
 - 第1項 データ表示方法
 - 第2項 画像表示方法
 - 第3項 アイコン表示方法
 - 第4項 印刷方法
 - 第5項 変更方法
 - 第6項 タイトル
 - 第7項 メニュー表示
 - 第2節 「印刷プレビュー」メニュー
 - 第3節 「印刷」メニュー
- 第6章 設定メニュー
 - 第1節 「パターン登録」メニュー
 - 第2節 「パターン選択」メニュー
 - 第3節 「背景データ表示条件設定」メニュー
 - 第4節 「入力データ表示条件設定」メニュー
 - 第5節 「印刷情報設定」メニュー
 - 第6節 「アイコン登録」メニュー
 - 第7節 「絵文字登録」メニュー
- 第7章 表示メニュー
 - 第1節 「データ件数」メニュー
 - 第2節 「表示・印刷方法」メニュー
 - 第3節 「表示日時指定画面」メニュー
 - 第4節 「縮尺指定画面」メニュー
 - 第5節 「透過率変更画面」メニュー
 - 第6節 「座標表示画面」メニュー
 - 第7節 「画像透過」メニュー

第8章 入力メニュー

第1節 「データ入力」メニュー

第1項 開始から基点指定と ID 選択まで

第2項 アイコン設定

第3項 登録

第4項 存在期間設定

第5項 テキスト入力

第6項 絵文字選択

第7項 詳細設定

第8項 線・面入力

第9項 リンク設定

第2節 「テキスト入力」メニュー

第1項 データ準備

第2項 データ貼り付け

第3項 テキストデータ入力

第4項 テキストデータ 2 行分割

第3節 「データ変更」メニュー

第1項 データ変更開始(基点表示)とデータ選択

第2項 データ選択

第3項 基点変更

第4項 アイコン変更

第5項 存在期間変更

第6項 テキスト変更

第7項 線・面変更

第8項 リンク変更

第9項 変更・削除

第10項 入力データ表示 ID 選択画面

第4節 「表入力」メニュー

第1項 条件入力

第2項 結果

第5節 「背景入力」メニュー

第1項 開始から基点指定と ID 選択まで

第2項 テキスト入力

第3項 線入力

第4項 登録

第6節 「背景変更」メニュー

第1項 背景変更開始(基点表示)

第2項 データ選択

第3項 基点変更

第4項 存在期間変更

第5項 テキスト変更

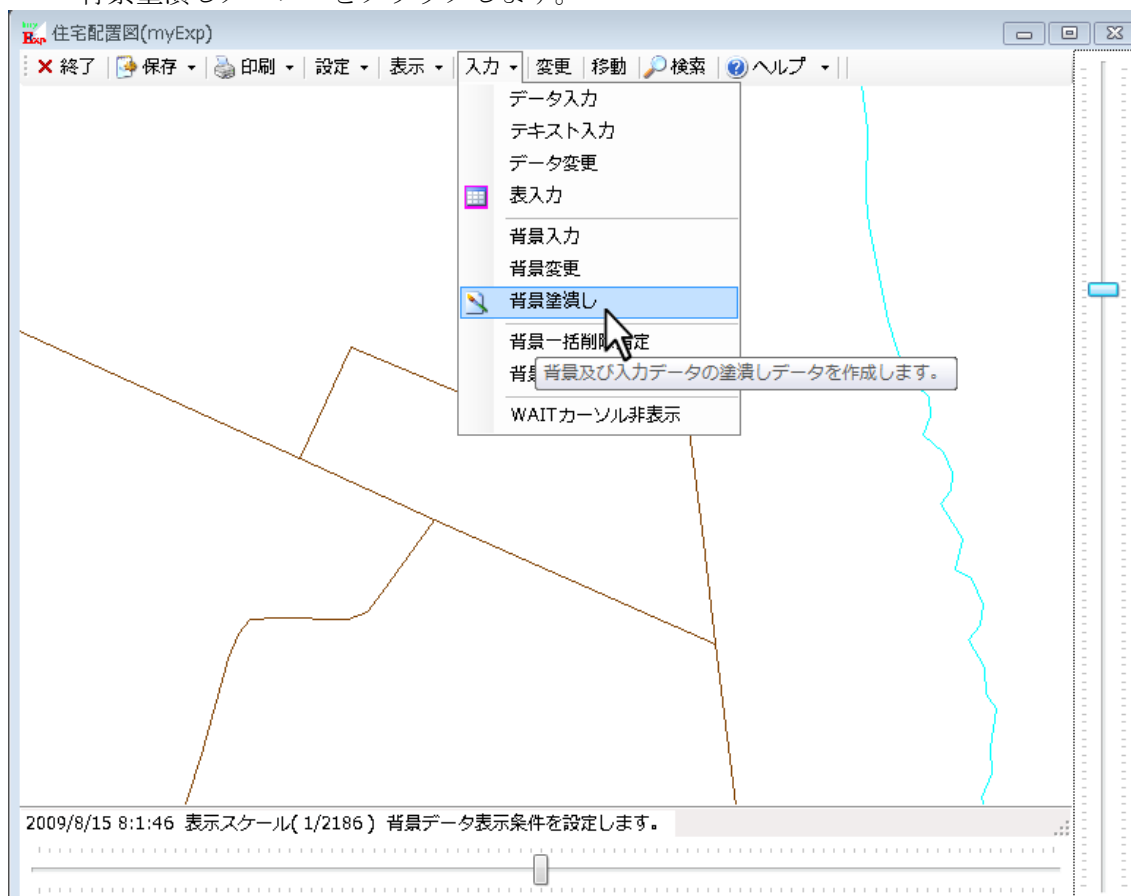
第6項 線変更

第7項 変更・削除

第8項 背景データ表示 ID 選択画面

第7節 「背景塗潰し」メニュー

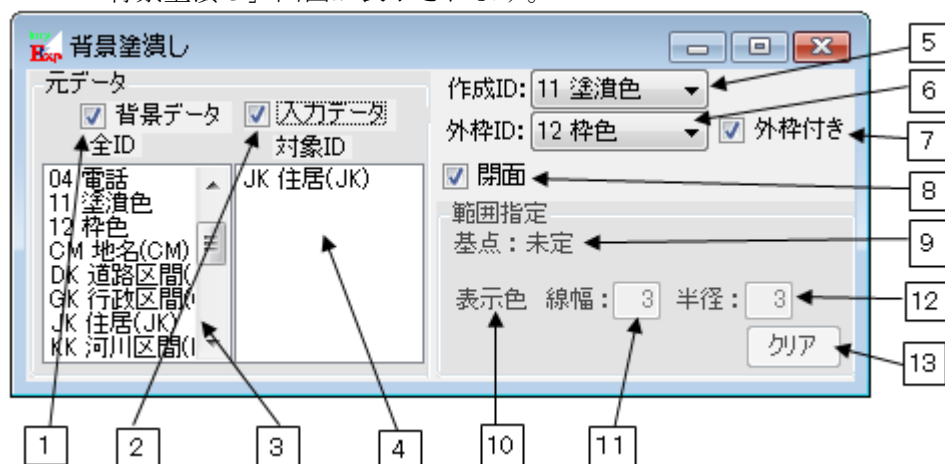
背景塗潰しメニューをクリックします。



- ・「背景塗潰し」画面
- ・「閉面」処理
- ・範囲指定

第1項 「背景塗潰し」画面

「背景塗潰し」画面が表示されます。



No.	項目	説明	フォ ント 変更	色 変 更
1	背景データチェック ボックス	チェックしますと背景データを元データに加えます。		
2	入力データチェック ボックス	チェックしますと入力データを元データに加えます。		
3	全 ID リストボックス	<ul style="list-style-type: none"> 対象の元 ID のリストです。 クリックしますと対象 ID に追加します。 		
4	対象 ID リストボック ス	<ul style="list-style-type: none"> 対象 ID のリストです。 クリックしますと対象 ID から除外します。 		
5	作成 ID	塗潰しデータを格納する ID を指定します。		
6	外枠 ID	<ul style="list-style-type: none"> 外枠データの ID を指定します。 無使用は不要です。 		
7	外枠付きチェックボ ックス	チェックしますと外枠データを作成します。		
8	閉面チェックボック ス	<ul style="list-style-type: none"> チェックしますと1つのデータで構成している閉面データを作成します。 チェックしませんが、複数の線分データより閉面を作成します。 		
9	基点	<ul style="list-style-type: none"> 複数線分の閉面データの基点です。 最初のクリックで決定し、一番近い対象 ID のデータを決定します。 最終的に基点を苞合している必要があります。 		
10	表示色	クリックして、決定された線分の色を指定します。		○
11	線幅	決定した線分の幅を指定します。		
12	半径	:決定した線分の結合点を示す円の半径を指定します。		
13	クリアボタン	決定したデータをクリアします。		

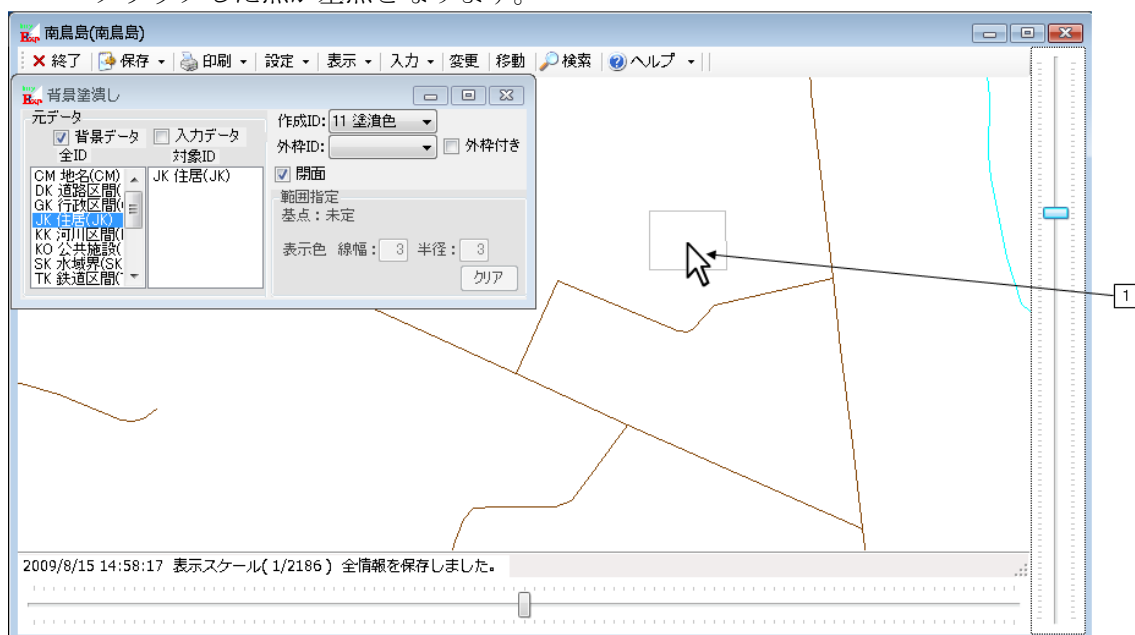
第2項「閉面」処理

1データよりの「塗潰し」データの作成です。

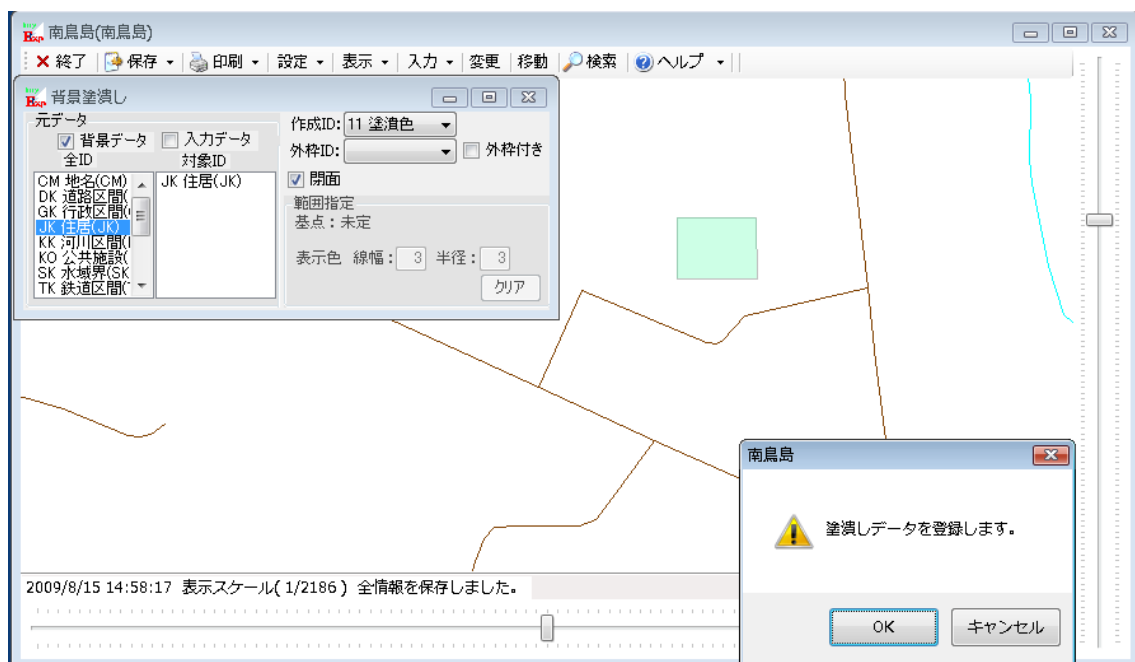
「閉面」チェックボックスをクリック状態にします。

塗潰しを行うデータの内側をクリックします。

クリックした点が基点となります。



No.	項目	説明
1	基点	塗潰しを行うデータの内側をクリックします。



対象データが塗潰され、確認画面が表示されます。

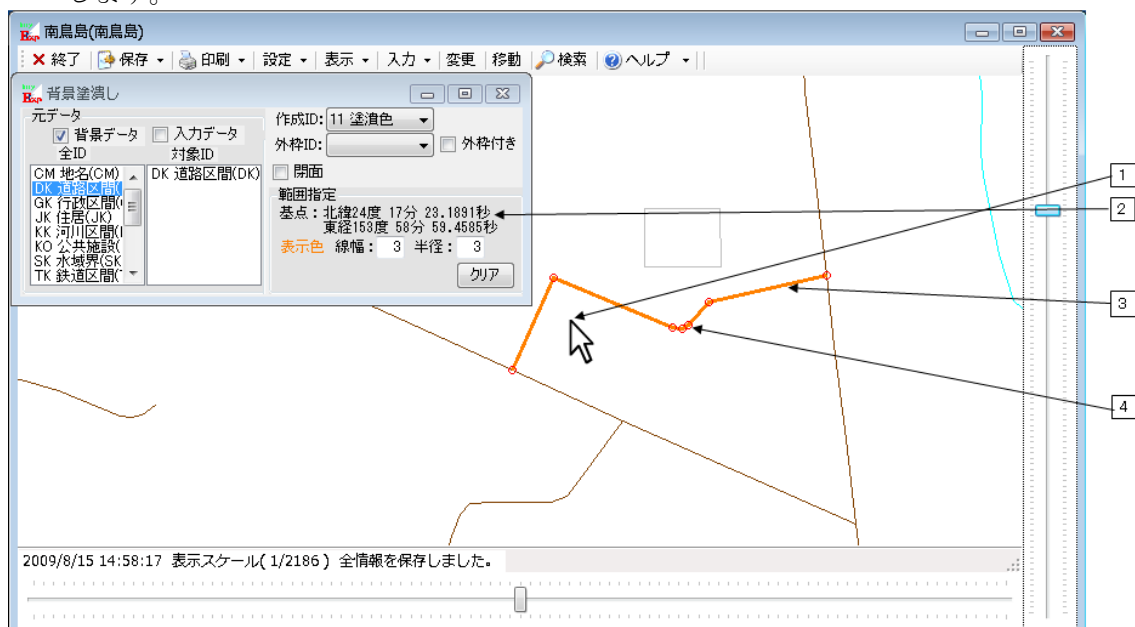
第3項 範囲指定

「閉面」チェックボックスのクリックを外します。

「範囲指定」のグループボックスが有効になります。

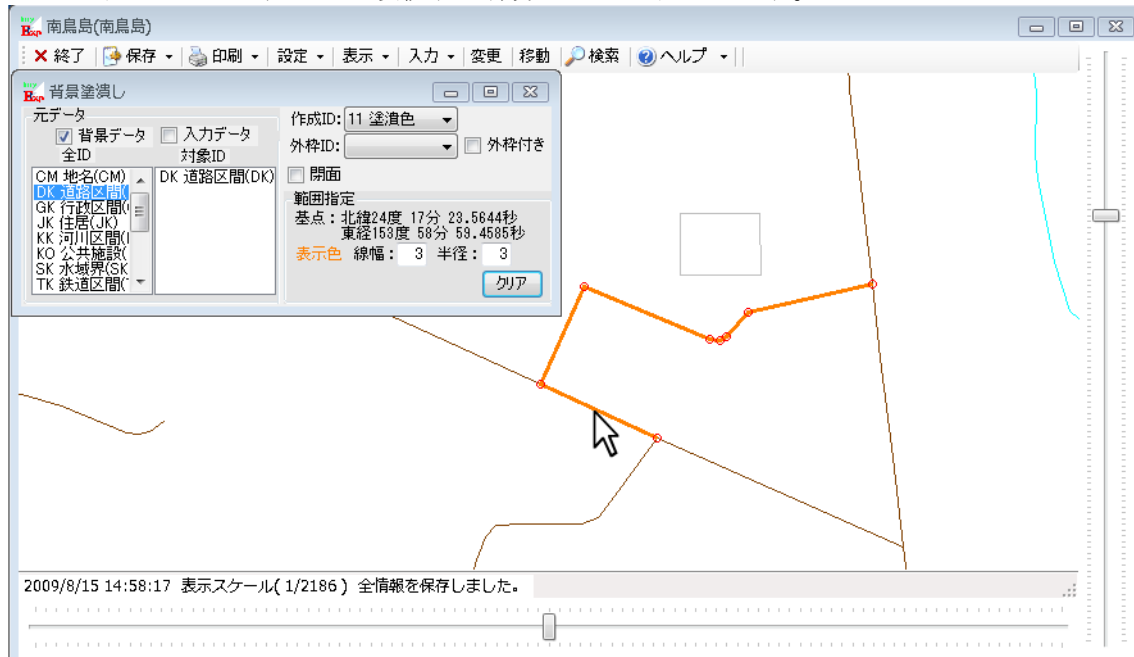
塗潰しを行うデータの近くの内側をクリックします。

複数の線分データが存在する時は、塗潰す線上に始点または終点がある線分を指定します。

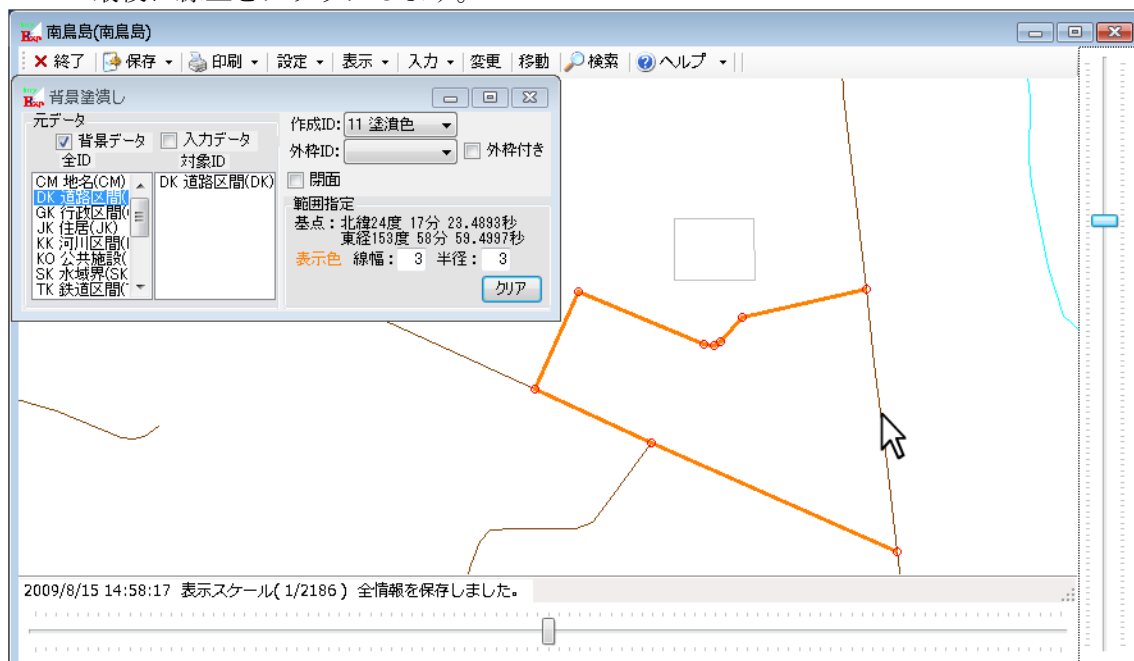


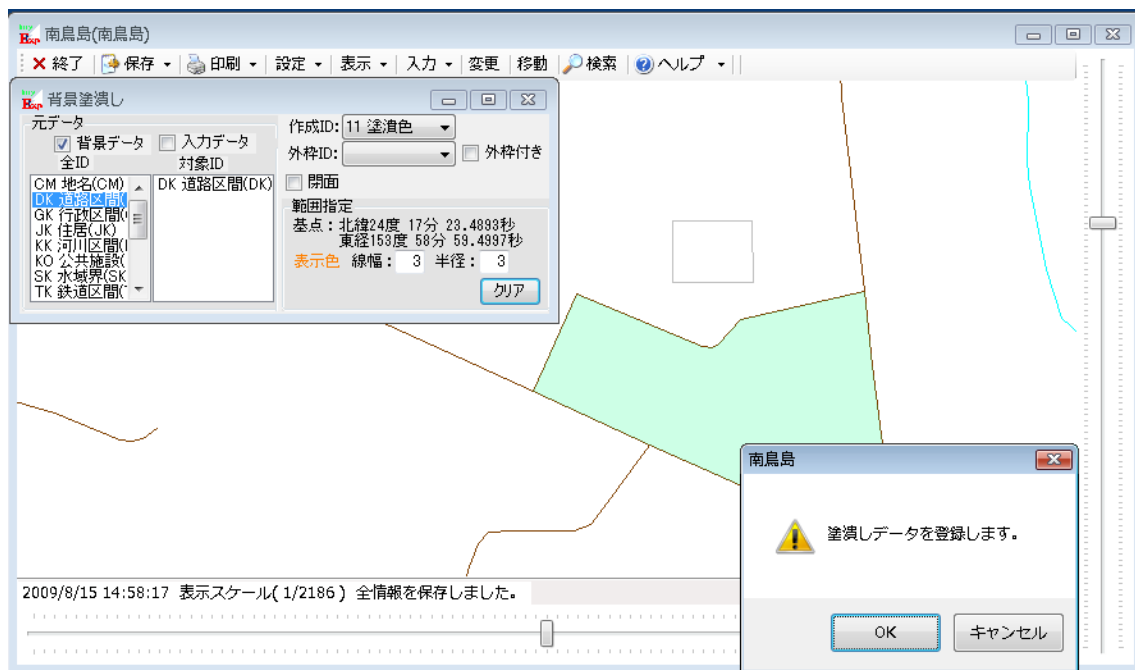
No.	項目	説明
1	基点クリック	塗潰しを行うデータの近側をクリックします。
2	基点	基点の値が表示されます。
3	枠データ	近接の線分データが強調表示されます。
4	接合点	<ul style="list-style-type: none"> 直線の接合点が表示されます。 中間点の円内をドラッグすると移動します。 始点/終点をドラッグしますと新たに線分が伸ばされます。 直線部分をダブルクリックしますと新たに接合点が追加されます。 点の円内をダブルクリックしますと、該当点が削除されます。 Ctrl キーを押下しながら始点もしくは終点をクリックしますと、終点または始点と結合され閉面が確定します。

始点もしくは終点より接続する線分上をクリックします。



最後に線上をクリックします。



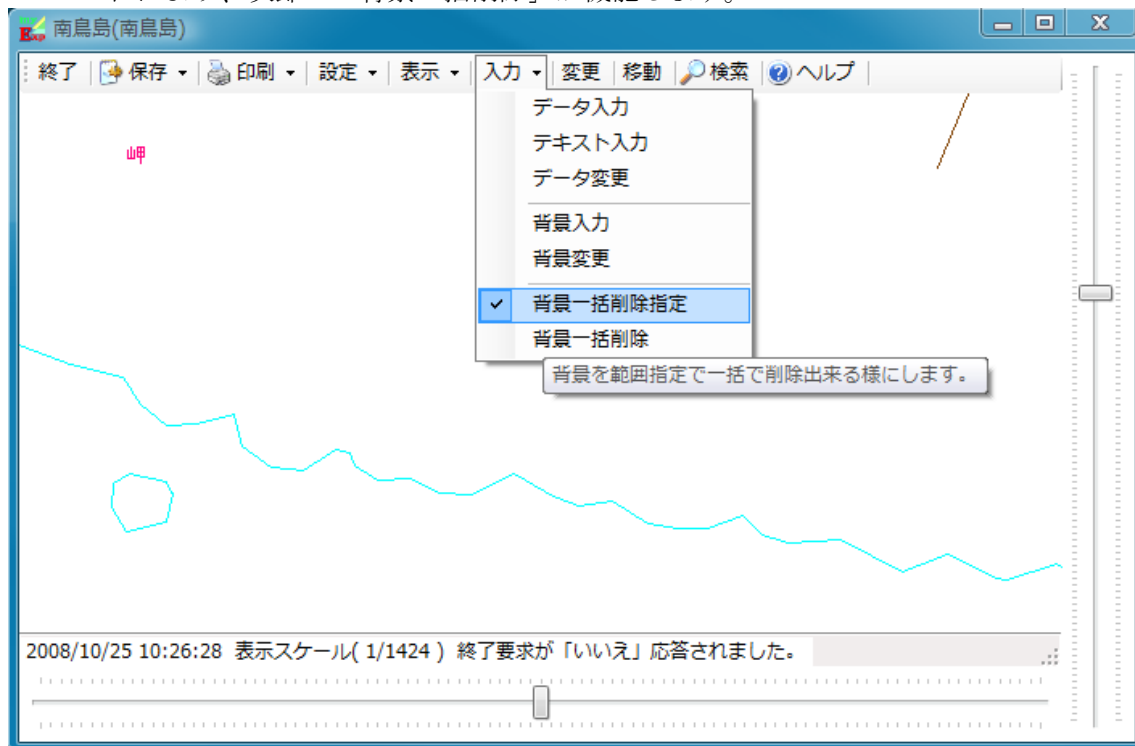


対象データが塗潰され、確認画面が表示されます。

第8節 「背景一括削除指定」メニュー

背景一括削除指定メニューをクリックします。

これにより、次節の「背景一括削除」が機能します。



第9節 「背景一括削除」メニュー

背景一括削除はいくつかのステップで行います。

- ・ 範囲指定
- ・ 範囲指定調整
- ・ 「背景一括削除」メニュークリック
- ・ 確認応答
- ・ 処理結果画面

第1項 範囲指定

「Alt」キーを押下しながら削除したい範囲をマウスの左ボタンで範囲指定をします。

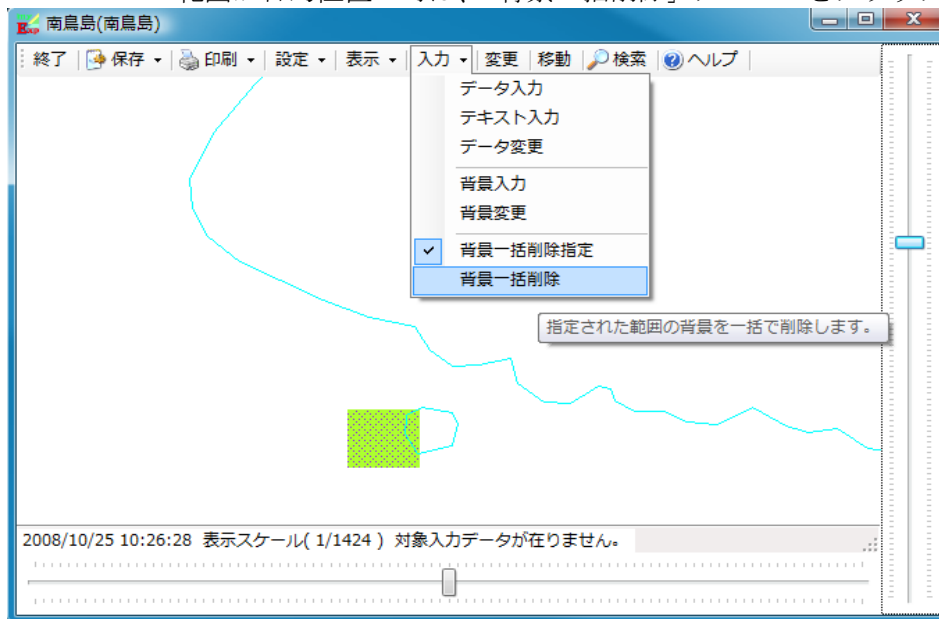


第2項 範囲指定調整

範囲がずれている時は、再範囲指定か背景自体を左クリックでドラッグして調整します。

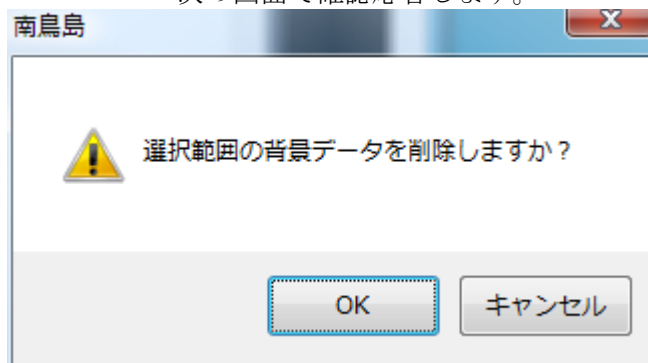
第3項 「背景一括削除」メニュークリック

範囲が目的位置の時は、「背景一括削除」メニューをクリックします。



第4項 確認応答

次の画面で確認応答します。



第5項 処理結果画面

次の画面が結果です。

連続して削除範囲を使用できるように削除範囲は残してあります。

範囲は、4ドット以内の小さな範囲指定で消えます。



第10節 「WAITカーソル非表示」メニュー

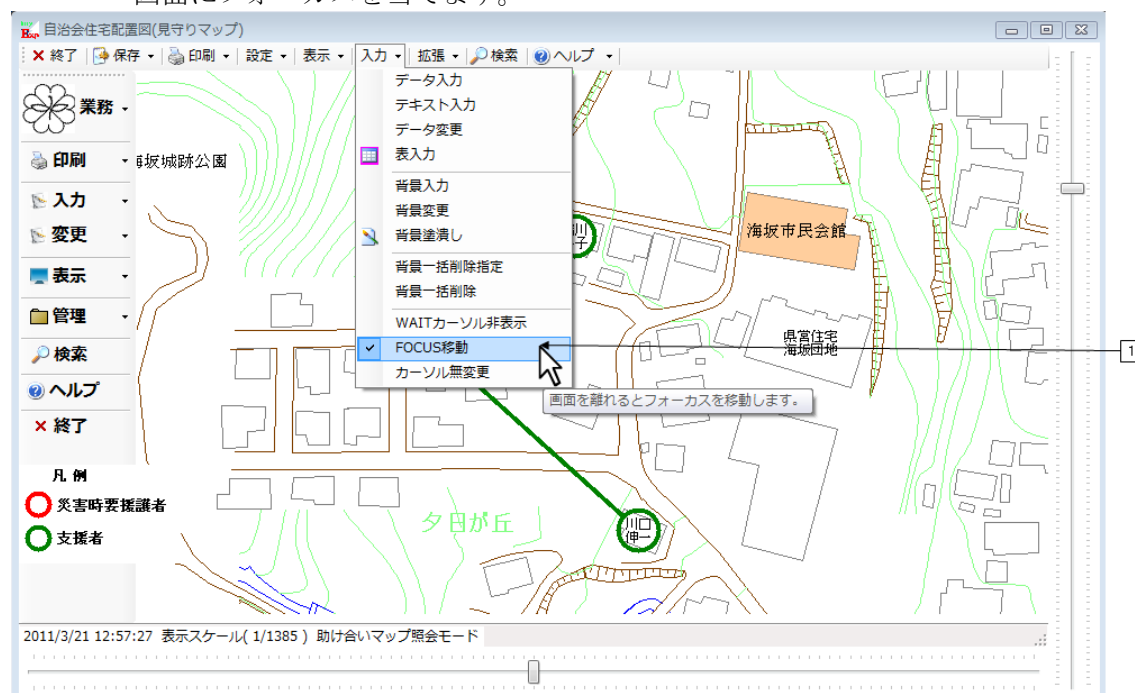
「データ入力」、「データ変更」および「背景変更」以外の時間のかかる処理の時に「砂時計」の表示を抑止します。



No.	項目	説明
1	WAIT カーソル非表示	時間のかかる処理の「砂時計」カーソルを抑止します

第11節 「FOCUS移動」メニュー

チェックしますと表示されている画面から他の画面に移動したとき、移動先画面にフォーカスを当てます。



No.	項目	説明
1	FOCUS 移動	画面を離れるとフォーカスを移動します

第12節 「カーソル無変更」メニュー

チェックしますと座標移動時のカーソルを変更しません。



No.	項目	説明
1	カーソル無変更	座標移動のカーソルを表示しません

第13節 「災害時要援護者登録」メニュー

「業務メニュー」に格納されています。

「見守りマップ」における受動側のデータを登録します。

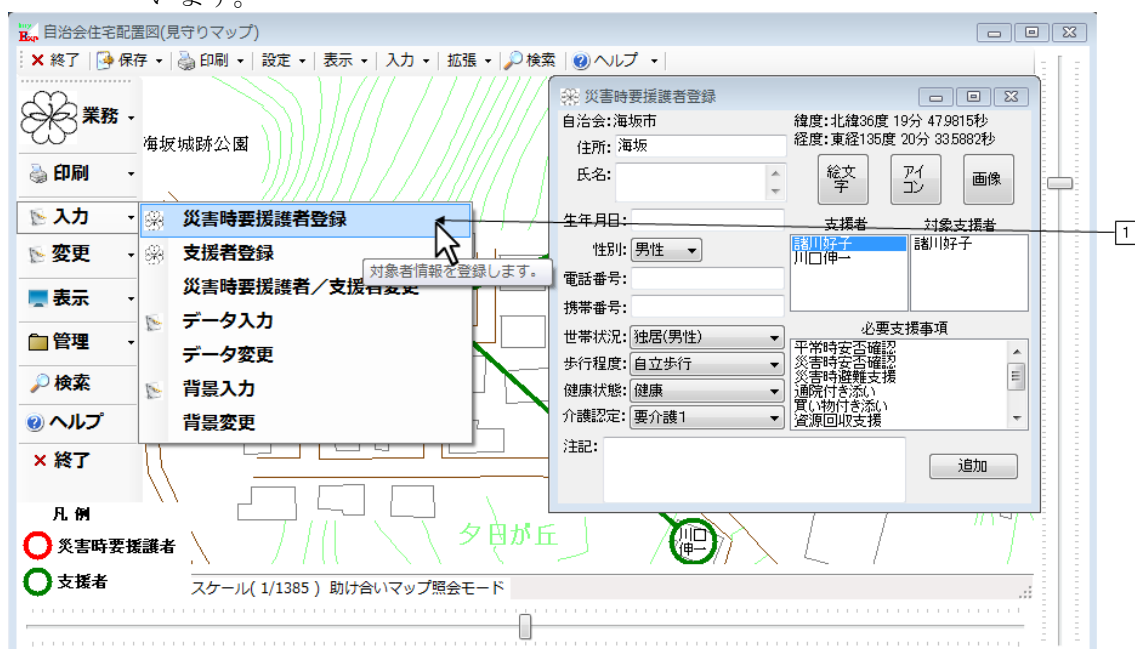
Ini_File内の「対象者ID」に、「ID」と「名称」を設定します。

- ・登録画面表示
- ・データ入力
- ・生年月日
- ・絵文字選択
- ・アイコン選択
- ・画像選択
- ・必要支援事項

第1項 登録画面表示

業務メニューの「入力」メニュー内の「災害時要援護者登録メニュー」をクリックします。

「災害時要援護者登録」との名称は、Ini_File内の「対象者ID」に設定されています。



No.	項目	説明
1	災害時要援護者登録	メニューを選択し、登録画面を表示します

第2項 データ入力

災害時要援護者のデータを入力します。

No.	項目	説明
1	登録画面名	Ini_File(対象者 ID)で指定した名称が表示されます
2	自治会/町内会名	<ul style="list-style-type: none"> Ini_File(会)で表示会名を指定します Ini_File(町内会コード)で会名称を指定します
3	緯度/経度	<ul style="list-style-type: none"> 登録情報の位置です クリックにより設定します 必須項目です
4	住所	Ini_File(町内会コード)で町名を指定します
5	絵文字	<ul style="list-style-type: none"> 表示する「絵文字」を指定します 「助け合い登録」画面で切り替えます
6	アイコン	<ul style="list-style-type: none"> 表示する「アイコン」を指定します 「助け合い登録」画面で切り替えます
7	画像	<ul style="list-style-type: none"> 表示する「画像」を指定します 「助け合い登録」画面で切り替えます
8	氏名	<ul style="list-style-type: none"> 災害時要援護者氏名を入力します 必須項目です
9	支援者リストボックス	<ul style="list-style-type: none"> 同一自治会/町内会に登録されている支援者が表示されます クリックしますと「対象支援者」に追加されます
10	対象支援者リストボックス	<ul style="list-style-type: none"> 選択されている支援者が表示されます クリックしますと削除されます

No.	項目	説明
11	生年月日	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日を入力します ・死亡日は「変更」で行います ・和暦/西暦の切り替えが出来ます ・和暦は明治以降です
12	性別	性別を選択します
13	電話番号	電話番号を入力します
14	携帯番号	携帯番号を入力します
15	必要支援事項	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(必要支援事項)で設定した必要支援事項を選択します ・複数件選択出来ます ・必須選択です
16	世帯状況	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(世帯状況)で設定した世帯状況を選択します ・必須選択です
17	歩行程度	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(歩行程度)で設定した歩行程度を選択します ・必須選択です
18	健康状態	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(健康状態)で設定した健康状態を選択します ・必須選択です
19	介護認定	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(介護認定)で設定した介護認定を選択します ・必須選択です
20	注記	注記を入力します
21	追加ボタン	災害時要援護者データを追加します

第3項 生年月日

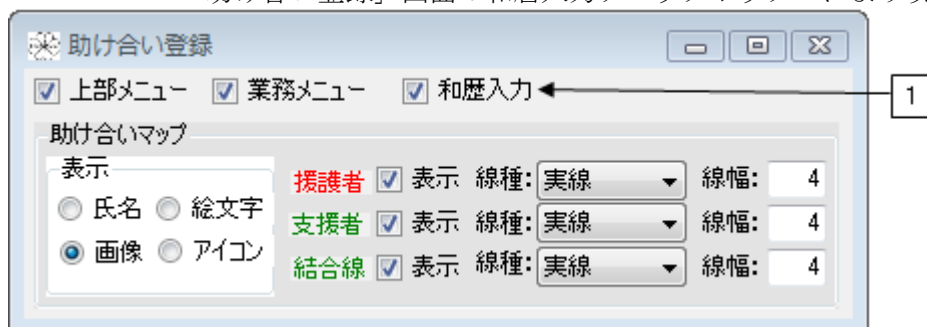
災害時要援護者の誕生日を設定します。

テキストボックス内をダブルクリックしますと、和暦/西暦に従い設定画面が表示されます。

- ・和暦/西暦切り替え
- ・和暦入力
- ・西暦入力

1. 和暦/西暦切り替え

「助け合い登録」画面の和暦入力チェックボックスにより切り替えます。



2. 和暦入力

明治以降の和暦を設定します。

3. 西暦入力
西暦を入力します。

第4項 絵文字選択

「データ入力」と同様に「絵文字」ボタンをクリックし、「絵文字選択」画面を表示し、絵文字を選択します。

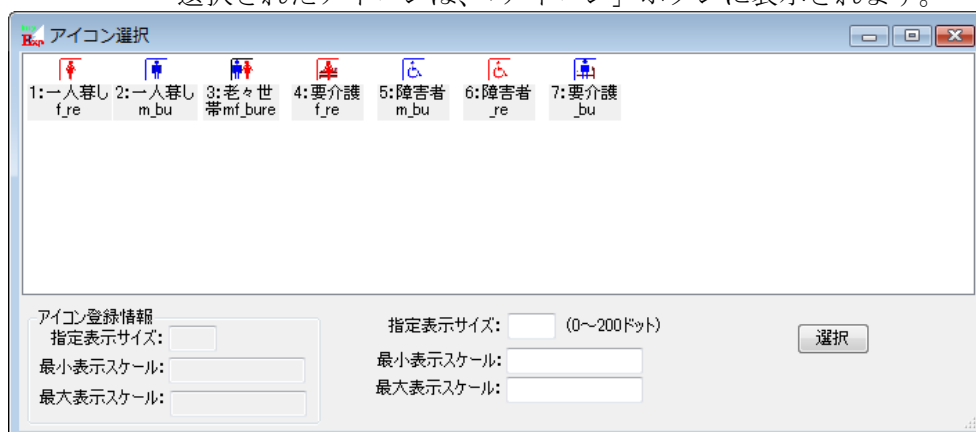
選択された絵文字は、「絵文字」ボタンに表示されます。

文字	読み
♿	障害者
♿	障害者
👴	一人暮らし
👵	一人暮らし
👴👵	老々世帯
👴👵	老々世帯
🛖	寝たきり
🛖	寝たきり
👨	男性支援者
👨	男性支援者
👩	女性支援者
👩	女性支援者
👴	要介護
👵	要介護

第5項 アイコン選択

「データ入力」と同様に「アイコン」ボタンををクリックし、「アイコン選択」画面を表示し、アイコンを選択します。

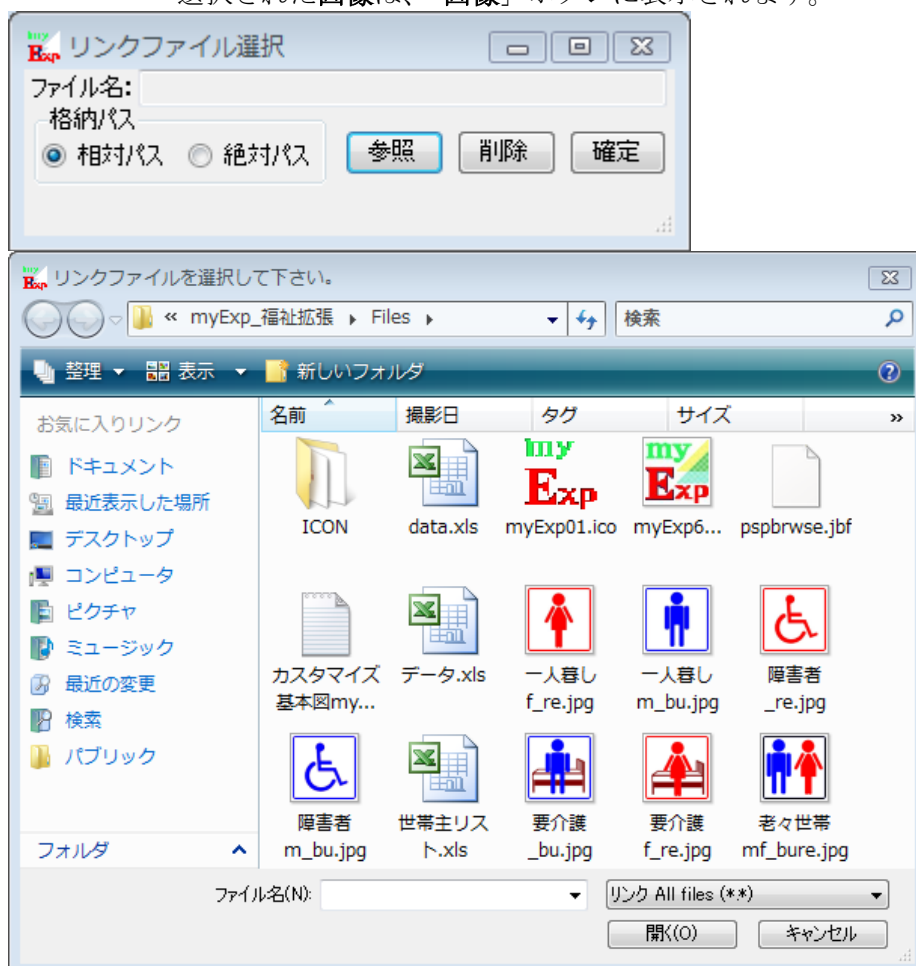
選択されたアイコンは、「アイコン」ボタンに表示されます。



第6項 画像選択




「データ入力」と同様に「画像」ボタンををクリックし、「リンクファイル選択」画面を表示し、画像を選択します。

選択された画像は、「画像」ボタンに表示されます。



第7項 必要支援事項

必要支援事項リストボックスより選択します。
選択は必須で、複数件選択出来ます。

災害時要援護者登録	
町内会: 海坂市	緯度:
住所: 海坂	経度:
氏名: <input type="text"/>	  
生年月日: <input type="text"/>	支援者 対象支援者
性別: 男性	諸川好子 川口伸一
電話番号: <input type="text"/>	
携帯番号: <input type="text"/>	
世帯状況: 独居(男性)	必要支援事項
歩行程度: 自立歩行	平常時安否確認 災害時安否確認 災害時避難支援 通院付き添い 買い物付き添い 資源回収支援 食事の世話 話し相手 その他
健康状態: 健康	
介護認定: 要介護1	
注記: <input type="text"/>	追加

第 1 4 節 「支援者登録」メニュー

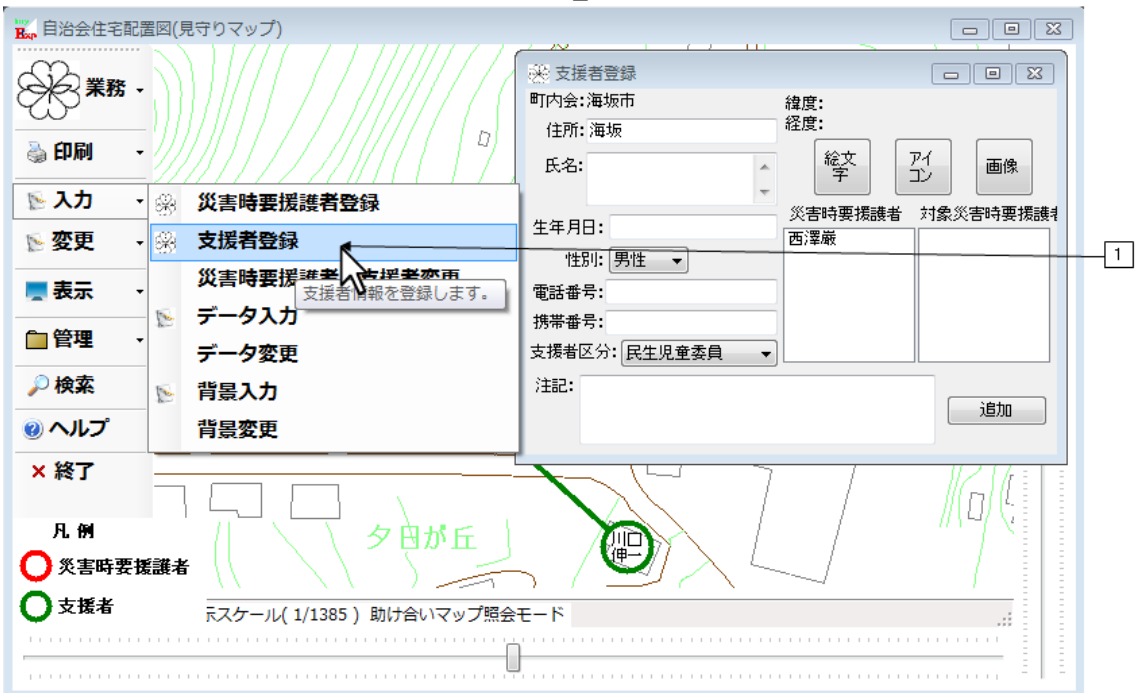
「業務メニュー」に格納されています。
「見守りマップ」における能動側のデータを登録します。
Ini_File内の「支援者ID」に、「ID」と「名称」を設定します。

- ・登録画面表示
- ・データ入力
- ・生年月日
- ・絵文字選択
- ・アイコン選択
- ・画像選択

第 1 項 登録画面表示

業務メニューの「入力」メニュー内の「支援者登録メニュー」をクリックします。

「支援者登録」との名称は、Ini_File内の「支援者ID」に設定されています。



No.	項目	説明
1	支援者登録	メニューを選択し、登録画面を表示します。

第2項 データ入力

支援者のデータを入力します。

The screenshot shows a web form titled '支援者登録' (Supporter Registration). The form contains the following fields and elements, with numbered callouts:

- 1: Form title '支援者登録'
- 2: '町内会: 海坂市' (Municipality: Seibashi)
- 3: '住所: 海坂' (Address: Seibashi)
- 4: '緯度: 北緯36度 19分 47.3573秒' (Latitude: 36° 19' 47.3573" N)
- 5: '経度: 東経135度 20分 37.0565秒' (Longitude: 135° 20' 37.0565" E)
- 6: '氏名: 支援者' (Name: Supporter)
- 7: '氏名' (Name) - input field
- 8: '性別: 男性' (Gender: Male)
- 9: '生年月日: 昭和 20年 1月 1日' (Date of Birth: Showa 20, Jan 1)
- 10: '電話番号: 0123-45-6789' (Phone Number: 0123-45-6789)
- 11: '携帯番号: 000-2222-3333' (Mobile Number: 000-2222-3333)
- 12: '支援者区分: ボランティア' (Supporter Category: Volunteer)
- 13: '注記: 注記' (Remarks: Remarks)
- 14: '追加' (Add) button
- 15: '災害時要援護者' (Disaster Time Need for Assistance)
- 16: '対象災害時要援護者' (Target Disaster Time Need for Assistance)
- 17: '西澤 巖' (Sawazawa Iwa)

No.	項目	説明
1	登録画面名	Ini_File(支援者 ID)で指定した名称が表示されます
2	自治会/町内会名	<ul style="list-style-type: none"> Ini_File(会)で表示会名を指定します Ini_File(町内会コード)で会名称を指定します
3	緯度/経度	<ul style="list-style-type: none"> 登録情報の位置です クリックにより設定します 必須項目です
4	住所	Ini_File(町内会コード)で町名を指定します
5	絵文字	<ul style="list-style-type: none"> 表示する「絵文字」を指定します 「助け合い登録」画面で切り替えます
6	アイコン	<ul style="list-style-type: none"> 表示する「アイコン」を指定します 「助け合い登録」画面で切り替えます
7	画像	<ul style="list-style-type: none"> 表示する「画像」を指定します 「助け合い登録」画面で切り替えます
8	氏名	<ul style="list-style-type: none"> 支援者氏名を入力します 必須項目です
9	災害時要援護者リストボックス	<ul style="list-style-type: none"> 同一自治会/町内会に登録されている災害時要援護者が表示されます クリックしますと「対象災害時要援護者」に追加されます
10	対象災害時要援護者リストボックス	<ul style="list-style-type: none"> 選択されている災害時要援護者が表示されます クリックしますと削除されます

No.	項目	説明
11	生年月日	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日を入力します ・死亡日は「変更」で行います ・和暦/西暦の切り替えが出来ます ・和暦は明治以降です
12	性別	性別を選択します
13	電話番号	電話番号を入力します
14	携帯番号	携帯番号を入力します
15	支援者区分	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(支援者区分)で設定した支援者区分を選択します ・必須選択です
16	注記	注記を入力します
17	追加ボタン	支援者データを追加します

第3項 生年月日

支援者の誕生日を設定します。

テキストボックス内をダブルクリックしますと、和暦/西暦に従い設定画面が表示されます。

- ・和暦/西暦切り替え
- ・和暦入力
- ・西暦入力

1. 和暦/西暦切り替え

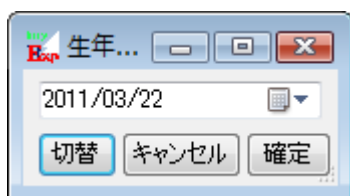
「助け合い登録」画面の和暦入力チェックボックスにより切り替えます。

2. 和暦入力

明治以降の和暦を設定します。

3. 西暦入力

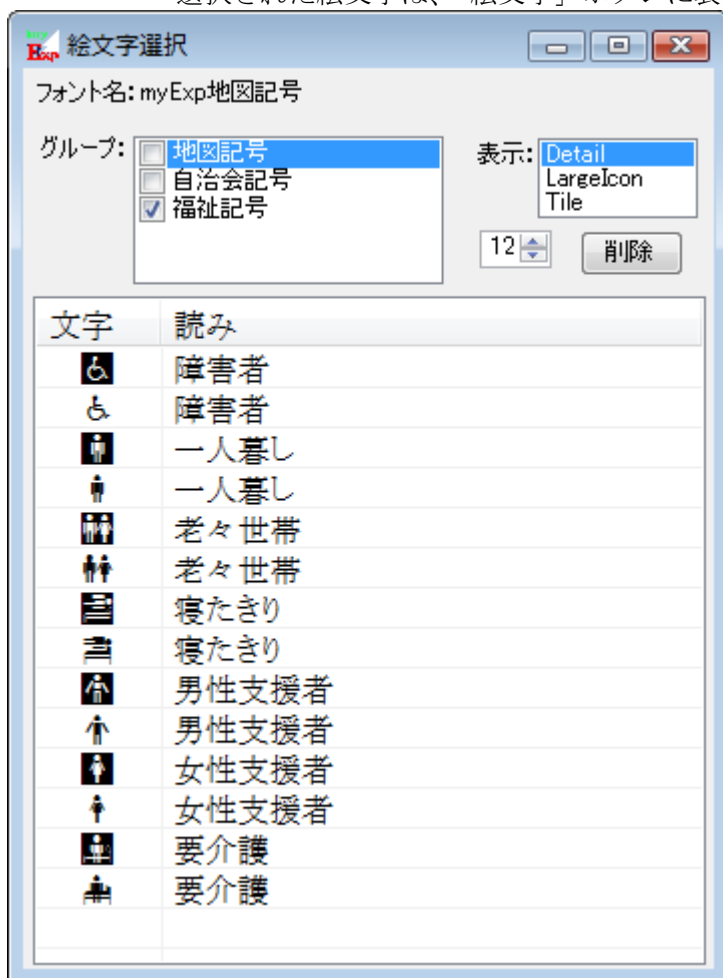
西暦を入力します。



第4項 絵文字選択

「データ入力」と同様に「絵文字」ボタンをクリックし、「絵文字選択」画面を表示し、絵文字を選択します。

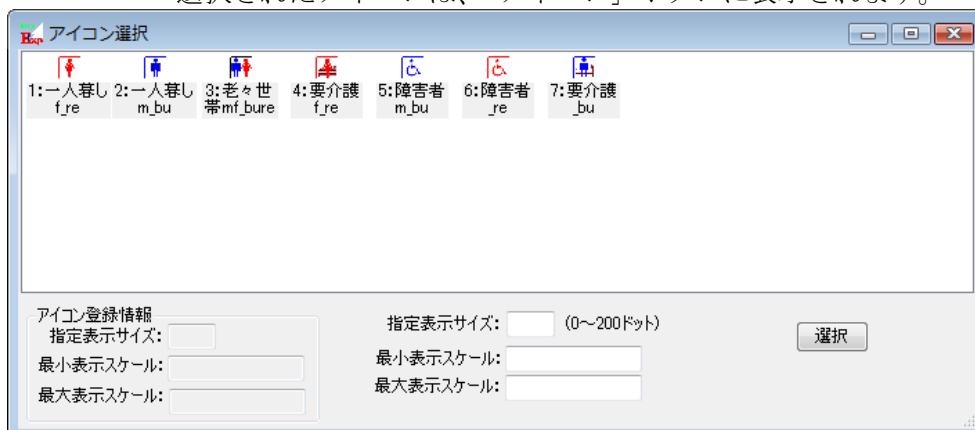
選択された絵文字は、「絵文字」ボタンに表示されます。



第5項 アイコン選択

「データ入力」と同様に「アイコン」ボタンををクリックし、「アイコン選択」画面を表示し、アイコンを選択します。

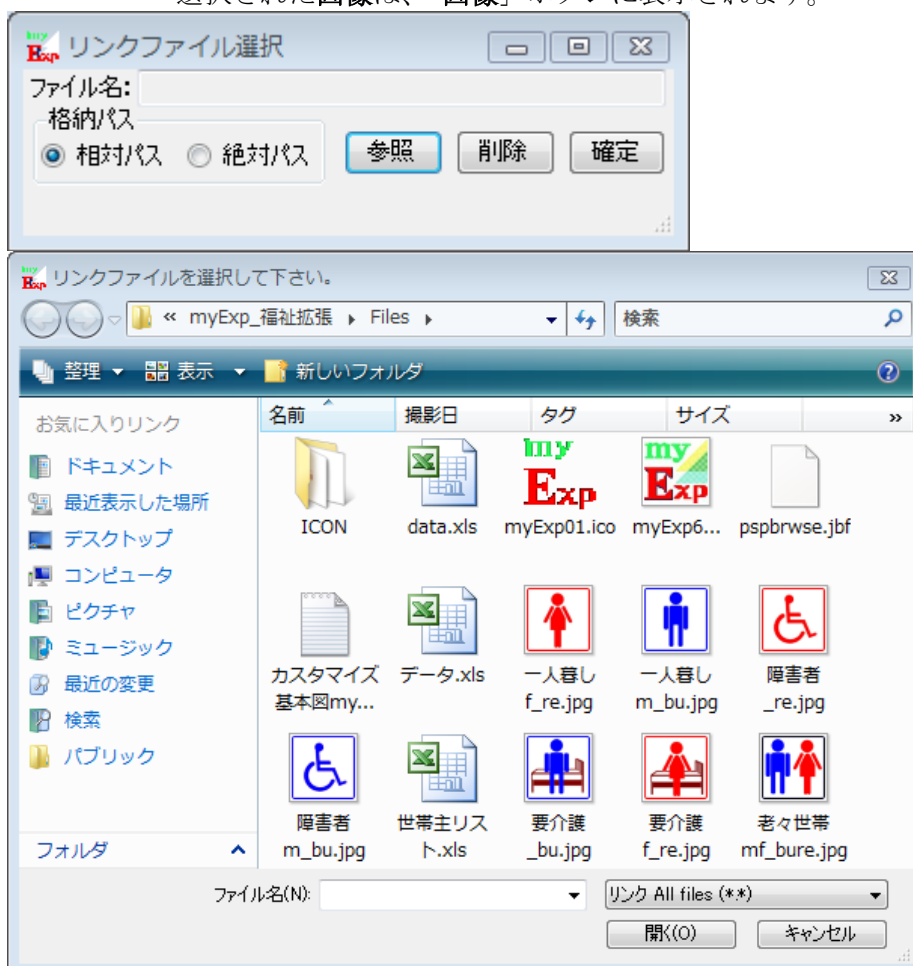
選択されたアイコンは、「アイコン」ボタンに表示されます。



第6項 画像選択

「データ入力」と同様に「画像」ボタンををクリックし、「リンクファイル選択」画面を表示し、画像を選択します。

選択された画像は、「画像」ボタンに表示されます。



第15節 「災害時要援護者/支援者変更」メニュー

「業務メニュー」に格納されています。

登録されている「災害時要援護者」と「支援者」データの表示および変更を行います。

対象データの選択は、円内もしくは氏名/絵文字/アイコン/画像をクリックします。

「EXCEL連携」が設定されている時は、上半分をクリックします。

災害時要援護者/支援者メニューがクリック状態時は変更画面を表示し、以外が表示画面を表示します。

- ・災害時要援護者変更
- ・災害時要援護者表示
- ・支援者変更
- ・支援者表示

第1項 災害時要援護者変更

災害時要援護者/支援者メニューがクリック状態時に、円内もしくは氏名/絵文字/アイコン/画像をクリックしますと「災害時要援護者変更」画面が表示されます。

下記に記述されていない項目は登録画面に準じます。

- ・災害時要援護者変更画面
- ・死亡日

1. 災害時要援護者変更画面

表示された「災害時要援護者変更画面」により、災害時要援護者データの変更及び削除を行います。

ステータスに「助け合いマップ変更モード」が表示されています。

The screenshot shows a web application window titled '災害時要援護者変更' (Disaster Time Assistance Change). It contains several input fields and buttons. Numbered callouts (1-23) point to the following elements:

- 1: Window title bar
- 2: Latitude/Longitude fields
- 3: Address field (住所)
- 4: Drawing text button (絵文字)
- 5: Icon button (アイコン)
- 6: Image button (画像)
- 7: Supporter list box (支援者リストボックス)
- 8: Target supporter list box (対象支援者)
- 9: Name field (氏名)
- 10: Birth date field (生年月日)
- 11: Death date field (死亡日)
- 12: Gender dropdown (性別)
- 13: Phone number field (電話番号)
- 14: Mobile number field (携帯番号)
- 15: Living status dropdown (世帯状況)
- 16: Walking ability dropdown (歩行程度)
- 17: Health status dropdown (健康状態)
- 18: Care certification dropdown (介護認定)
- 19: Remarks field (注記)
- 20: Assistance items list box (必要支援事項)
- 21: Change button (変更)
- 22: Delete button (削除)

No.	項目	説明
1	変更画面名	Ini_File(対象者 ID)で指定した名称が表示されます
2	自治会/町内会名	<ul style="list-style-type: none"> Ini_File(会)で表示会名を指定します Ini_File(町内会コード)で会名称を指定します
3	緯度/経度	<ul style="list-style-type: none"> 登録情報の位置です クリックにより変更します
4	住所	Ini_File(町内会コード)で町名を指定します
5	絵文字	<ul style="list-style-type: none"> 表示する「絵文字」を指定します 「助け合い登録」画面で切り替えます
6	アイコン	<ul style="list-style-type: none"> 表示する「アイコン」を指定します 「助け合い登録」画面で切り替えます
7	画像	<ul style="list-style-type: none"> 表示する「画像」を指定します 「助け合い登録」画面で切り替えます
8	氏名	<ul style="list-style-type: none"> 災害時要援護者氏名を変更します 必須項目です
9	支援者リストボックス	<ul style="list-style-type: none"> 同一自治会/町内会に登録されている支援者が表示されます クリックしますと「対象支援者」に追加されます

No.	項目	説明
10	対象支援者リスト ボックス	<ul style="list-style-type: none"> ・選択されている支援者が表示されます ・クリックしますと削除されます
11	生年月日	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日を変更します ・和暦/西暦の切り替えが出来ます ・和暦は明治以降です
12	死亡日	<ul style="list-style-type: none"> ・死亡日を入力します ・和暦/西暦の切り替えが出来ます ・和暦は明治以降です
13	性別	性別を選択します
14	電話番号	電話番号を変更します
15	携帯番号	携帯番号を変更します
16	必要支援事項	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(必要支援事項)で設定した必要支援事項を選択します ・複数件選択出来ます ・必須選択です
17	世帯状況	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(世帯状況)で設定した世帯状況を選択します ・必須選択です
18	歩行程度	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(歩行程度)で設定した歩行程度を選択します ・必須選択です
19	健康状態	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(健康状態)で設定した健康状態を選択します ・必須選択です
20	介護認定	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(介護認定)で設定した介護認定を選択します ・必須選択です
21	注記	注記を変更します
22	変更ボタン	災害時要援護者データを変更します
23	削除ボタン	災害時要援護者データを削除します

2. 死亡日

生年月日と同様に入力します。

第2項 災害時要援護者表示

災害時要援護者/支援者メニューが非クリック状態時に、円内もしくは氏名/絵文字/アイコン/画像をクリックしますと「災害時要援護者表示」画面が表示されます。

「EXCEL連携」が設定されている時は、上半分をクリックします。
ステータスに「助け合いマップ照会モード」が表示されています。

第3項 支援者変更

災害時要援護者/支援者メニューがクリック状態時に、円内もしくは氏名/絵文字/アイコン/画像をクリックしますと「支援者変更」画面が表示されます。

「EXCEL連携」が設定されている時は、上半分をクリックします。

下記に記述されていない項目は登録画面に準じます。

- ・支援者変更画面
- ・死亡日

1. 支援者変更画面

表示された「支援者変更画面」により、支援者データの変更及び削除を行います。

ステータスに「助け合いマップ変更モード」が表示されています。

No.	項目	説明
1	変更画面名	Ini_File(対象者 ID)で指定した名称が表示されます
2	自治会/町内会名	・Ini_File(会)で表示会名を指定します ・Ini_File(町内会コード)で会名称を指定します
3	緯度/経度	・登録情報の位置です ・クリックにより変更します
4	住所	Ini_File(町内会コード)で町名を指定します
5	絵文字	・表示する「絵文字」を指定します ・「助け合い登録」画面で切り替えます
6	アイコン	・表示する「アイコン」を指定します ・「助け合い登録」画面で切り替えます
7	画像	・表示する「画像」を指定します ・「助け合い登録」画面で切り替えます
8	氏名	・支援者氏名を変更します ・必須項目です

No.	項目	説明
9	災害時要援護者リストボックス	<ul style="list-style-type: none"> ・同一自治会/町内会に登録されている災害時要援護者が表示されます ・クリックしますと「対象災害時要援護者」に追加されます
10	対象災害時要援護者リストボックス	<ul style="list-style-type: none"> ・選択されている災害時要援護者が表示されます ・クリックしますと削除されます
11	生年月日	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日を変更します ・和暦/西暦の切り替えが出来ます ・和暦は明治以降です
12	死亡日	<ul style="list-style-type: none"> ・死亡日を入力します ・和暦/西暦の切り替えが出来ます ・和暦は明治以降です
13	性別	性別を選択します
14	電話番号	電話番号を変更します
15	携帯番号	携帯番号を変更します
16	支援者区分	<ul style="list-style-type: none"> ・Ini_File(支援者区分)で設定した支援者区分を選択します ・必須選択です
21	注記	注記を変更します
22	変更ボタン	支援者データを変更します
23	削除ボタン	支援者データを削除します

2. 死亡日

生年月日と同様に入力します。

第4項 支援者表示

災害時要援護者/支援者メニューが非クリック状態時に、円内もしくは氏名/絵文字/アイコン/画像をクリックしますと「支援者表示」画面が表示されます。

ステータスに「助け合いマップ照会モード」が表示されています。



支援者表示

町内会: 海坂市

住所: 海坂

氏名: 諸川 好子

生年月日:

死亡日:

性別: 男性

電話番号:

携帯番号:

支援者区分: 民生児童委員

緯度: 北緯36度 19分 49.4618秒

経度: 東経135度 20分 38.8865秒

支援者(X2)

注記:

災害時要援護者

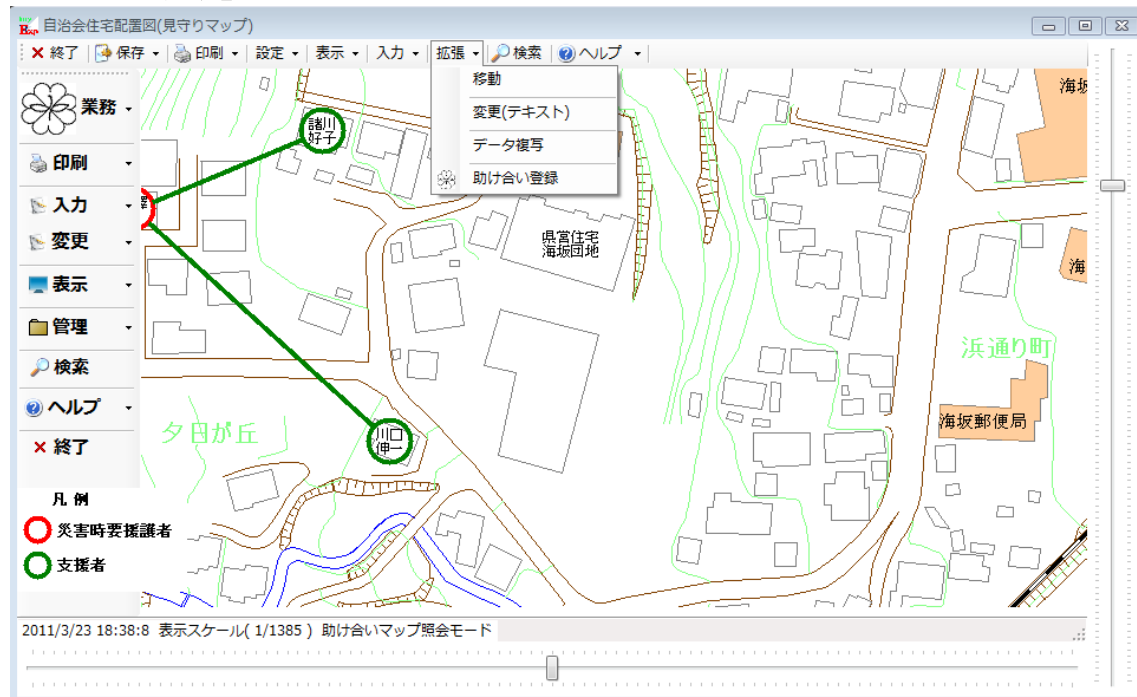
西澤 巖

絵文字

アイコン

画像

第9章 「拡張」メニュー



拡張機能として以下のメニューがあります。

- ・「移動」メニュー
- ・「変更(テキスト)」メニュー
- ・「データ複写」メニュー
- ・「助け合い登録」メニュー

第1節 「移動」メニュー

データの基点を範囲指定して一律に移動します。

「移動」メニューをクリックします。

・表示・処理画面

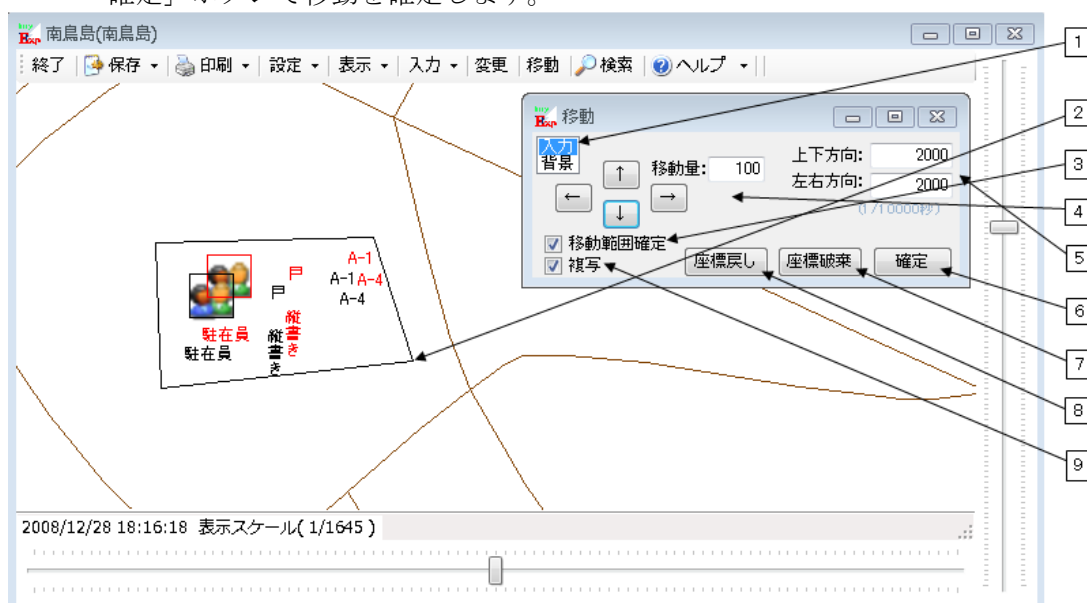
第1項 表示・処理画面

次の画面が表示されます。

対象基点の範囲を決める多角形を設定します。

移動量を指定します。

「確定」ボタンで移動を確定します。



No.	項目	説明
1	入力/背景	対象データを選択します
2	範囲指定	対象範囲(基点範囲)を多角形で指定します
3	移動範囲確定	対象範囲の多角形を確定します
4	移動量	<ul style="list-style-type: none"> ・「移動量」に示す値を4方向に加算します ・結果は No.5 項目に表示されます
5	上下左右移動量	<ul style="list-style-type: none"> ・設定されている移動量です ・直接でも値を入力出来ます ・表示画面上で移動表示されます
6	確定ボタン	移動もしくは複写を確定します
7	座標破棄ボタン	範囲指定データを破棄します
8	座標戻しボタン	範囲指定データの最後の座標を破棄します
9	複写	元データを残します

第2節 「変更(テキスト)」メニュー

入力データのテキストの座標とテキストを変更する機能です。

「変更(テキスト)」メニューをクリックします。

・表示・処理画面

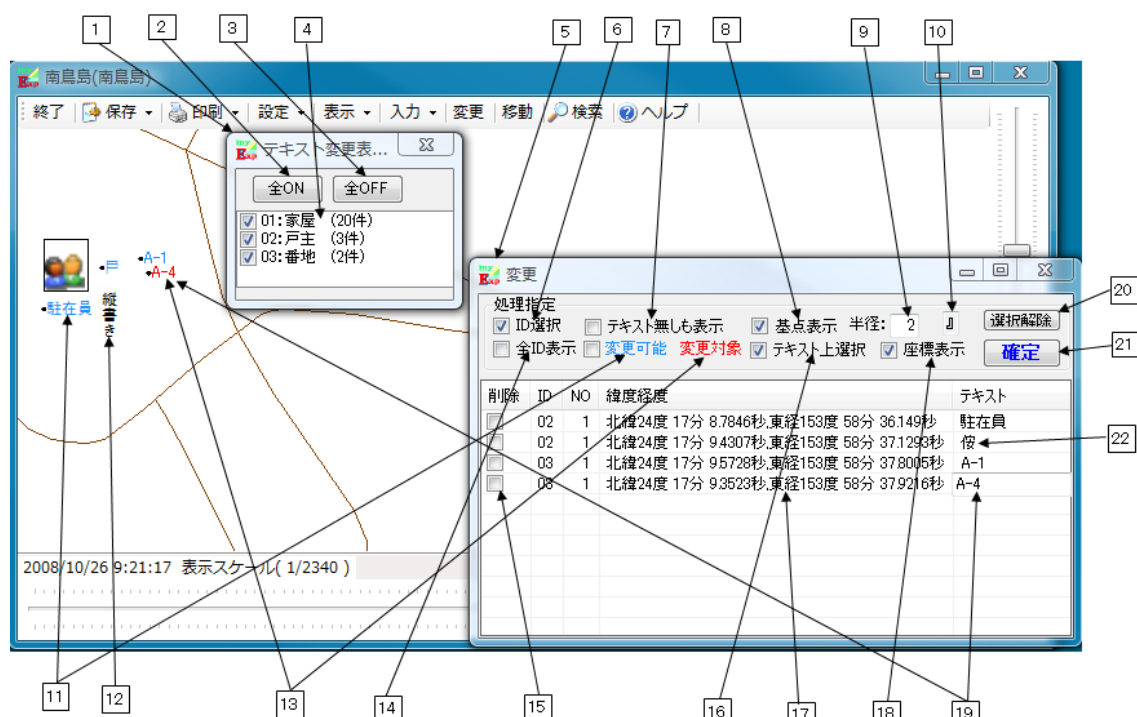
第1項 表示・処理画面

次の画面が表示されます。

次の画面が表示されます。

座標変更とテキスト変更を行います。

データを指定して削除します。



No.	項目	説明	フォント 変更	色 変更
1	表示 ID 選択画面	現在の表示対象入力 ID の中でデータが設定されている件数を表示します		
2	全 ON	全 ID を対象にします		
3	全 OFF	全 ID を非表示にします		
4	ID 情報	・ID,名称及びデータ件数が表示されます ・クリックを外すと非表示になります		
5	変更画面	・テキストの変更を入力する画面です ・基点が表示範囲のデータのみ ListView に表示されます		
6	ID 選択	表示 ID 選択画面の表示/非表示を切り替えます		
7	テキスト無しも表示	画像等のテキストのないデータの基点も表示します		
8	基点表示	変更可能データの基点を表示します		
9	半径	表示する基点の半径(ドット数)を指定します		

No.	項目	説明	フォ ント 変更	色 変 更
10	改行マーク	テキスト内の改行入力をマークをコピー/ペーストして行います		
11	変更可能データ	<ul style="list-style-type: none"> ・変更可能データを色分けするか否かを指定します ・変更可能データは指定色表示されます 		○
12	詳細設定	詳細設定されているテキストは処理対象外です		
13	変更対象色	変更対象データの表示色を指定します		○
14	全 ID 表示	表示パターン外の入力データも表示します		
15	削除	<ul style="list-style-type: none"> ・削除をチェックするか、削除、ID 及び NO をダブルクリックしますと削除データとなります ・確認応答しますと削除されます 		
16	テキスト上選択	チェックしますと変更可能テキスト上をクリックしますと変更対象になります		
17	座標変更	項目をクリックしますと座標変更が可能となり(項目がオレンジ色)、次に任意の座標をクリックしますとデータが移動します		
18	座標表示	チェックしますと座標の明細が表示されます		
19	テキスト変更	項目をクリックしますとテキスト変更が可能となり、表示画面上の項目が変更対象色になります		
20	選択解除ボタン	変更選択されているデータを解除します		
21	確定ボタン	変更データを確定します		
22	絵文字	絵文字は汎用フォントが使用されるため表示が異なります		

第3節 「データ複写」メニュー

入力データ及び背景データをクリップボード経由で複写します。

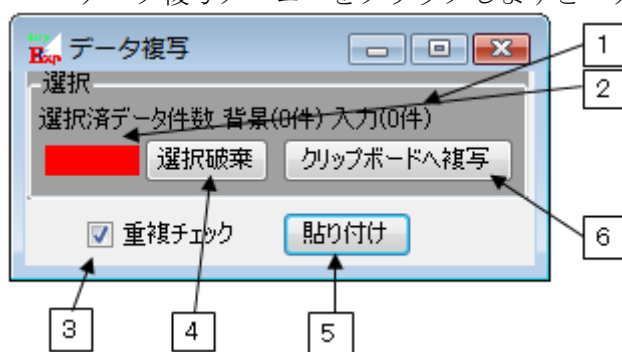
他のmyExpシステムからの複写も可能です。

ただし、「災害時要援護者」と「支援者」のデータは相互関連があるため取り扱いえません。

- ・「データ複写」画面
- ・データ選択

第1項 「データ複写」画面

データ複写メニューをクリックしますと「データ複写」画面が表示されます。



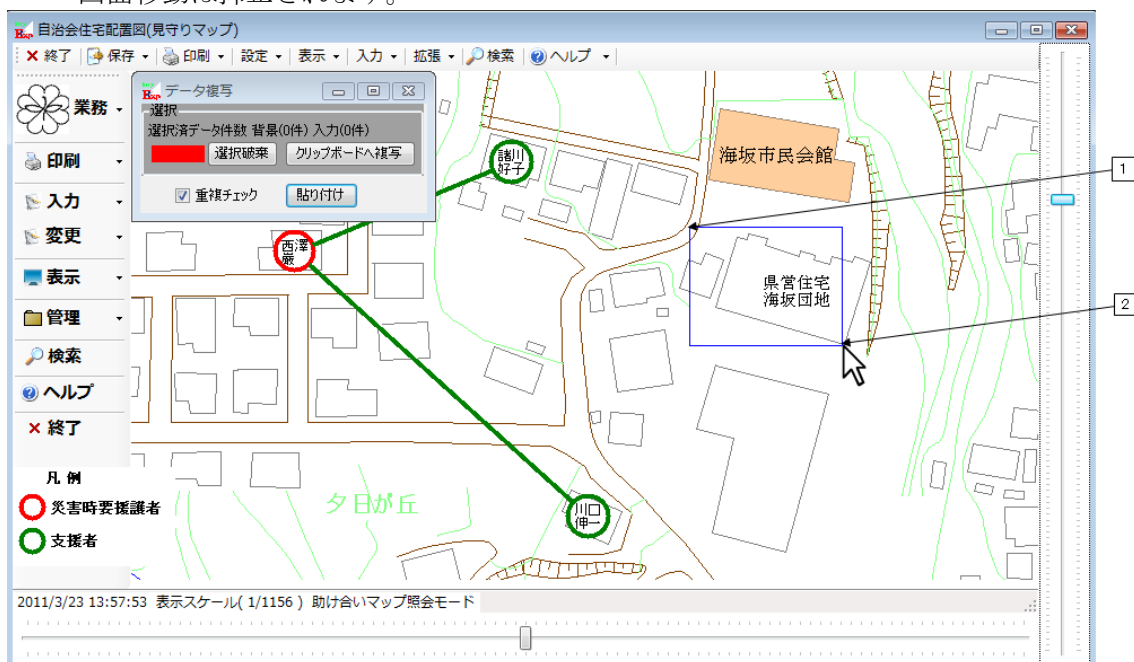
No.	項目	説明	フォント 変更	色 変更
1	選択済データ件数	選択されている背景と入力データの件数です		
2	選択色	<ul style="list-style-type: none"> ・選択されたデータの表示色を設定します ・クリックしますと色選択画面が表示されます 		○
3	重複チェック	チェックしますと、データ貼り付け時に既存データの緯度/経度に同一のデータの存在をチェックします		
4	選択破棄ボタン	選択されているデータを破棄します		
5	貼り付けボタン	クリップボードにあるデータを追加します		
6	クリップボードへ複写ボタン	選択されているデータをクリップボードに格納します		

第2項 データ選択

複写データを範囲指定します。

範囲内に起点が入っているデータが対象となり、選択色で表示されます。

画面移動は抑止されます。



No.	項目	説明
1	ドラッグ開始	複写する開始点でドラッグを開始します
2	ドラッグ終了	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラッグを終了します ・複数回のドラッグが出来ます

第3項 選択データ

選択データが表示されます。



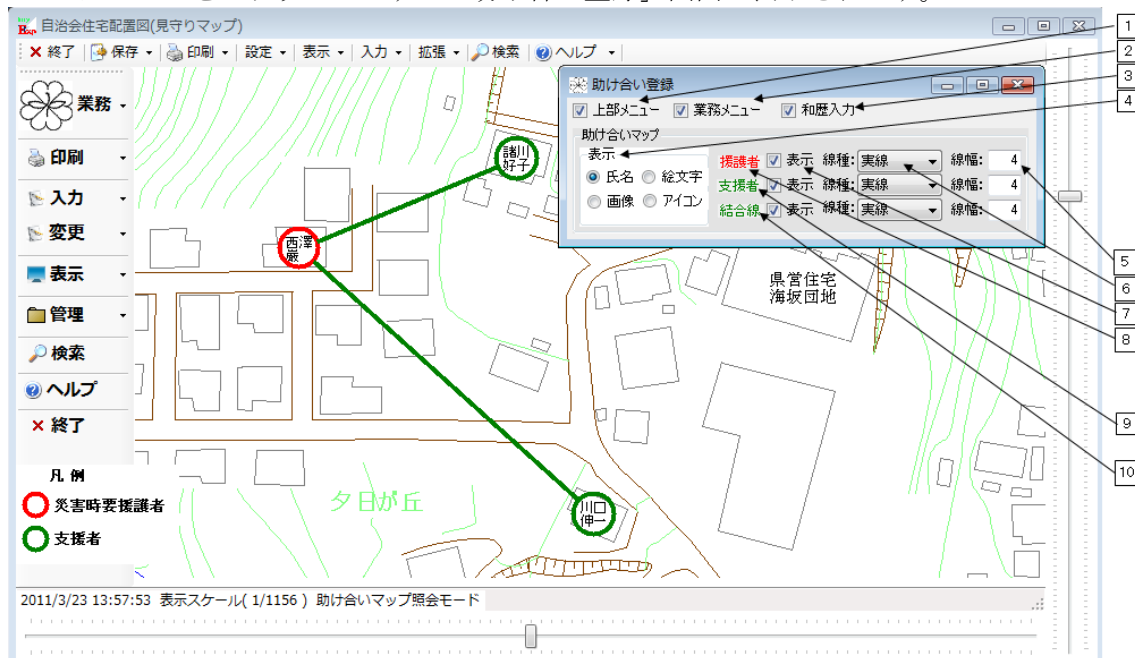
第4節 「助け合い登録」メニュー

メニューの切り替えと、「災害時要援護者」及び「支援者」情報の表示方法を設定します。

- ・「助け合い登録」画面

第1項 「助け合い登録」画面

メニューをクリックしますと「助け合い登録」画面が表示されます。



No.	項目	説明	フォント 変更	色変 更
1	上部メニューチェックボックス	チェックしますと「上部」メニューが表示されます		
2	業務メニューチェックボックス	チェックしますと「業務」メニューが表示されます		
3	和暦入力チェックボックス	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックしますと日付が「和暦」になります ・和暦は、明治以降が設定出来ます 		
4	表示切り替え	<ul style="list-style-type: none"> ・「災害時要援護者」と「支援者」の表示内容を切り替えます ・和暦は、明治以降が設定出来ます 		
5	線幅	援護者を囲う円の太さを指定します		
6	線種	<ul style="list-style-type: none"> ・援護者を囲う線の種類を指定します ・実線/点線/破線/一点鎖線/二点鎖線を選択します 		
7	表示チェックボックス	チェックしますと援護者を囲う円を表示します		
8	援護者表示色	<ul style="list-style-type: none"> ・援護者を囲う円の色を指定します ・クリックしますと選択画面が表示されます 		○
9	支援者	援護者と同様の指定をします		
10	結合線	援護者と同様の指定をします		

第 10 章 検索メニュー

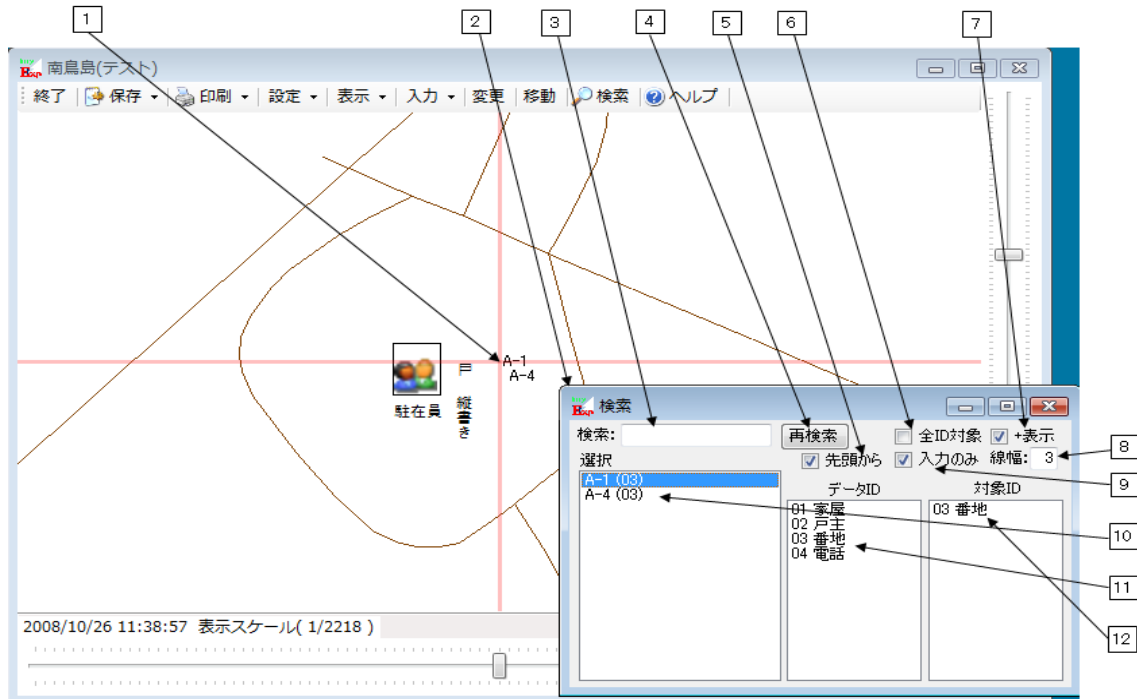
データの検索を行います。

「検索」メニューをクリックします。

・表示・処理画面

第 1 節 表示・処理画面

次の画面が表示されます。



No.	項目	説明
1	検索結果	検索データの基点を中央にして描画されます
2	検索画面	検索画面が表示されます
3	検索文字列	検索する文字列を入力します
4	再検索	現在の条件で再検索します
5	先頭から	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックしますと先頭から検索文字を比較します ・外しますと途中の文字が一致するデータも対象となります
6	全 ID 対象	チェックしますと全 ID のデータが対象となります
7	(+)表示	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックしますと検索結果の+字線がひょうじされます ・表示後の移動は+線が付随します
8	線幅	(+)線の幅を指定します
9	入力のみ	チェックを外しますと背景データも対象となります
10	選択結果	<ul style="list-style-type: none"> ・検索条件と一致するデータが表示されます ・クリックしますとその基点を中心に移動します ・画像で一たもファイル名を基に検索します
11	データ ID	<ul style="list-style-type: none"> ・処理 1 対象のデータ ID を表示します ・クリックしますと対象 ID に設定されます
12	対象 ID	<ul style="list-style-type: none"> ・検索対象の ID を表示します ・クリックで除外します

第11章 ヘルプメニュー

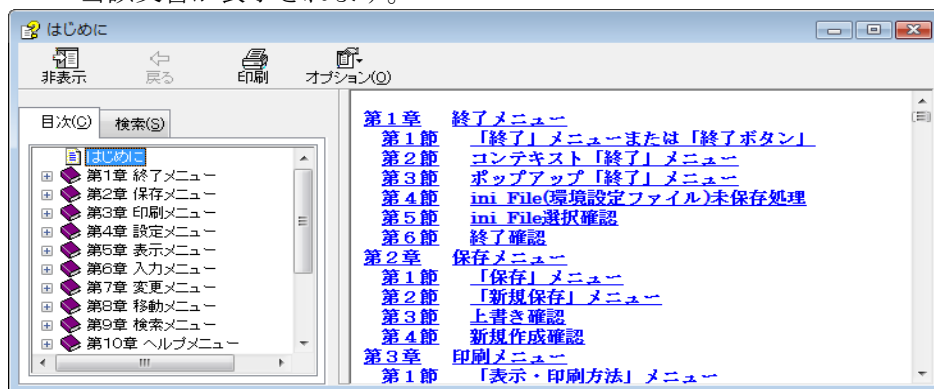
ヘルプを表示します。



- ・「ヘルプ」メニュー
- ・「バージョン情報」メニュー

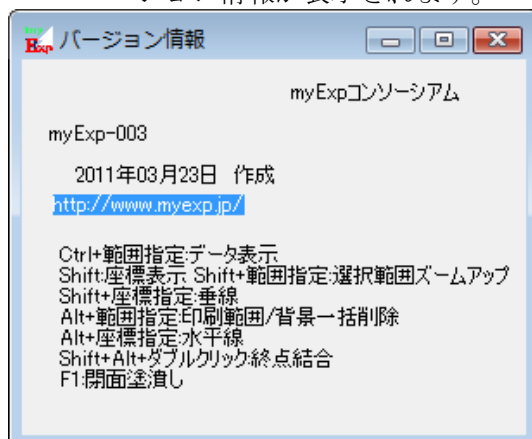
第1節 「ヘルプ」メニュー

当該文書が表示されます。



第2節 「バージョン情報」メニュー

バージョン情報が表示されます。



第12章 変更処理

簡単なデータ変更が出来ます。



- ・「テキスト変更」メニュー
- ・「線変更」メニュー
- ・「位置変更」メニュー
- ・「住宅塗潰し」メニュー

第1節 「テキスト変更」メニュー

背景データ及び入力データのテキストを変更します。

存在期間及び基点位置は変更しません。

「災害時要援護者」及び「支援者」のデータは取り扱いません。

- ・「テキスト変更」画面表示
- ・背景データ選択
- ・背景データ変更/削除
- ・入力データ選択
- ・入力データ変更入力
- ・入力データ変更/削除

第1項 「テキスト変更」画面表示

「テキスト変更」メニューをクリックしますと、「テキスト変更」画面が表示されます。



第2項 背景データ選択

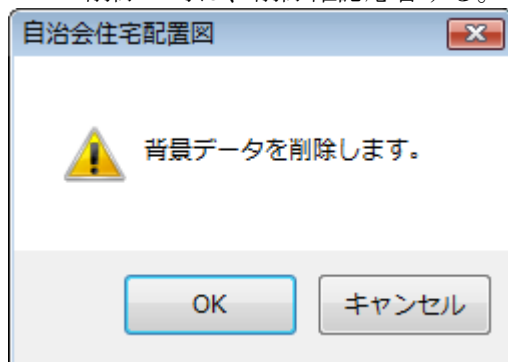
変更するテキスト上をクリックします。
既存データが表示されます。



No.	項目	説明
1	データ選択	変更するテキスト上をクリックします
2	背景データ	選択された背景データ情報です
3	テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストを変更します ・Enterキーまたは確定ボタン押下で確定します ・変更されると青色になります
4	確定ボタン	テキストデータを確定します
5	削除ボタン	データを削除します
6	変更ボタン	データを変更します

第3項 背景データ変更/削除

削除の時は、削除確認応答する。



変更テキストが入力されると、青色表示されます。

「変更」ボタン押下によりテキストを変更します。



第4項 入力データ選択

変更するテキスト上をクリックします。
既存データが表示されます。



No.	項目	説明
1	データ選択	変更するテキスト上をクリックします
2	入力データ	選択された入力データ情報です
3	NO	<ul style="list-style-type: none"> ・変更するテキストを選択します ・テキスト確定後、NO は1～リセットされます ・入力した NO が存在しない時は追加となります
4	前ボタン	テキストの NO を前に戻します
5	次ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストの NO を次に進めます ・次がない時はスペースになり追加となります ・連続して追加する時は、1 行ずつ確定して下さい
6	テキストサイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストボックスに表示するフォントサイズを指定します ・「表示・印刷方法」画面・「変更方法」・「テキストフォント変更」がクリックされていると表示されます
7	絵文字ボタン	絵文字を選択する時に押下します
8	詳細設定ボタン	詳細設定が必要な時に押下します
9	テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストを変更します ・Enterキーまたは確定ボタン押下で確定します ・変更されると青色になります
10	確定ボタン	テキストデータを確定します
11	削除ボタン	データを削除します
12	変更ボタン	データを変更します

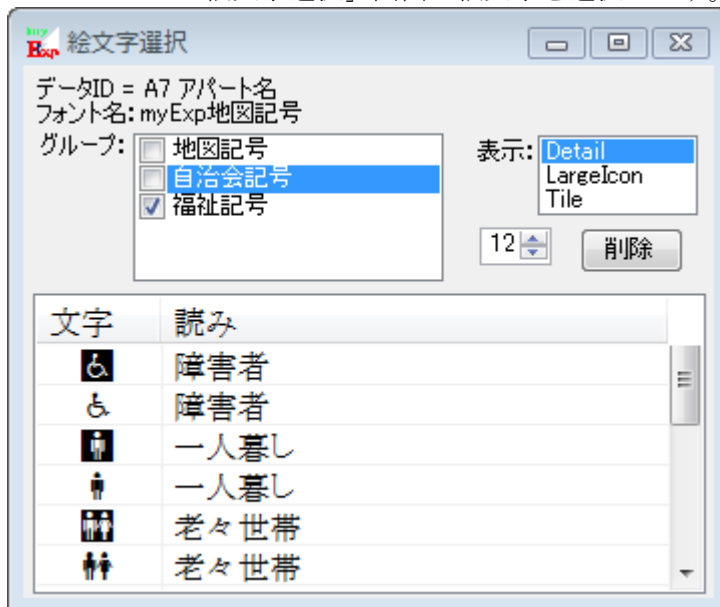
第5項 入力データ変更入力

入力データを変更します。

- ・ 絵文字選択
- ・ 詳細設定

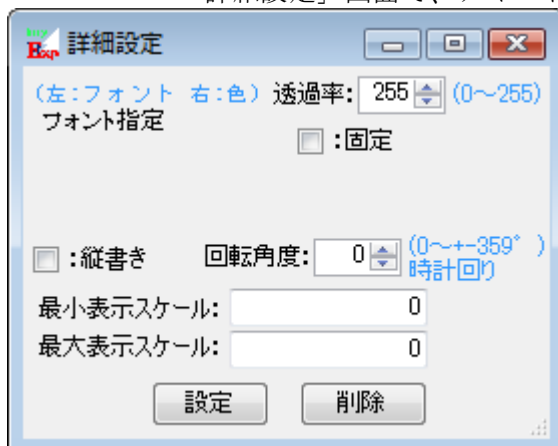
1. 絵文字選択

「絵文字選択」画面で絵文字を選択します。



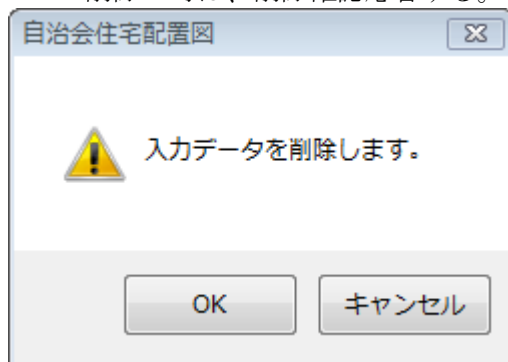
2. 詳細設定

「詳細設定」画面で、テキストの詳細を変更します。



第6項 入力データ変更/削除

削除の時は、削除確認応答する。



変更テキストが入力されると、青色表示されます。

「変更」ボタン押下によりテキストを変更します。



第2節 「線変更」メニュー

背景データ及び入力データの線情報を変更します。

- ・「線変更」画面表示・選択
- ・「線変更」座標移動

第1項 「線変更」画面表示・選択

「線変更」メニューをクリックしますと、「線変更」画面が表示されます。

画面上をクリックしますと、いちばん近い線分データが選択されます。



No.	項目	説明	フォント 変更	色 変更
1	表示色	選択された線分の表示色を指定します		○
2	線幅	選択された線分の線幅を指定します		
3	半径	選択された線分の座標の半径を指定します		
4	変更ボタン	変更された線分を格納します		
5	削除ボタン	選択された線分を削除します		
6	選択データキャンセル	修正された線分情報を戻し、選択をキャンセルします		
7	閉面化座標設定	選択された線分の開始点と終了点がいずれも異なり閉面になっていない時に、閉面にします		

第2項 「線変更」座標移動

選択されたデータが指定色、指定線幅で表示されます。

座標位置に、指定色で指定半径の縁が描画されます。



- ・座標追加
- ・座標削除
- ・座標ドラッグ
- ・方向キー
- ・閉面化

1. 座標追加

線上の位置でダブルクリックをしますと、新たな座標が追加されます。

2. 座標削除

座標円内をダブルクリックしますと、当該座標は削除されます。

3. 座標ドラッグ

座標円内をドラッグしますと、カーソルに合わせて座標が移動します。

4. 方向キー

座標円内にマウスを押下し、方向キー(↑, ↓, →, ←)をクリックしますと、座標が移動します。

5. 閉面化

住宅のような閉面データについて、「閉面化座標設定ボタン」をクリックしますと、開始座標と終了座標が同一になります。

2点以下は処理されません。

第3節 「位置変更」メニュー

背景データ及び入力データの基点位置を変更します。

- ・「位置変更」画面表示・選択
- ・「位置変更」座標移動

第1項 「位置変更」画面表示・選択

「位置変更」メニューをクリックしますと、「位置変更」画面が表示されます。



No.	項目	説明	フォント 変更	色 変更
1	データ	選択されているデータの内容が表示されます		
2	表示色	選択されたテキスト/線分の表示色を指定します		○
3	線幅	選択された線分の幅を指定します		
4	確定ボタン	変更された位置を格納します		
5	移動量	・各方向への1回クリック時の移動量です ・1/10000 秒単位		
6	上下左右方向キー	・矢印の方向へ移動します ・1/10000 秒単位		
7	上下方向移動量	・基点の上下方向への移動量です ・1/10000 秒単位		
8	左右方向移動量	・基点の左右方向への移動量です ・1/10000 秒単位		

第2項 「位置変更」座標移動

データの線上もしくはテキスト上をクリックしますと、データが選択されます。

矢印キー(↑,↓,←,→)で移動します。

「上下方向」または「左右方向」へ直接入力もできます。

「確定」ボタンで位置を確定します。



第4節 「住居塗潰し」メニュー

住居データ(背景データ:JK)を塗潰します。

- ・「住居塗潰し」画面表示
- ・住居塗潰し

第1項 「住居塗潰し」画面表示

「住居塗潰し」メニューをクリックしますと、「住居塗潰し」画面が表示されます。



No.	項目	説明	フォント 変更	色 変更
1	作成 ID	<ul style="list-style-type: none"> ・作成する塗潰しデータの ID を選択します ・当該 ID に塗潰し以外のデータがあるときは選択できません 		
2	基本色	選択された ID に設定されている色です		○
3	表示色	塗潰し色として登録する色を指定します		○
4	存在期間	<ul style="list-style-type: none"> ・存在期間を設定します ・ダブルクリックで登録画面が表示されます 		
5	追加ボタン	塗潰しデータを追加します		

第2項 住居塗潰し

「住居塗潰し」を行う「住居データ」内をクリックします。

クリックしたと「住居データ」が閉面の時は、確認後追加します。

閉面でない時は、「線変更」画面で平面にします。



第13章 画面処理

描画面の処理はテキスト入力を除きマウス主体になります。

- ・画面移動
- ・画面/拡大縮小
- ・時間変移

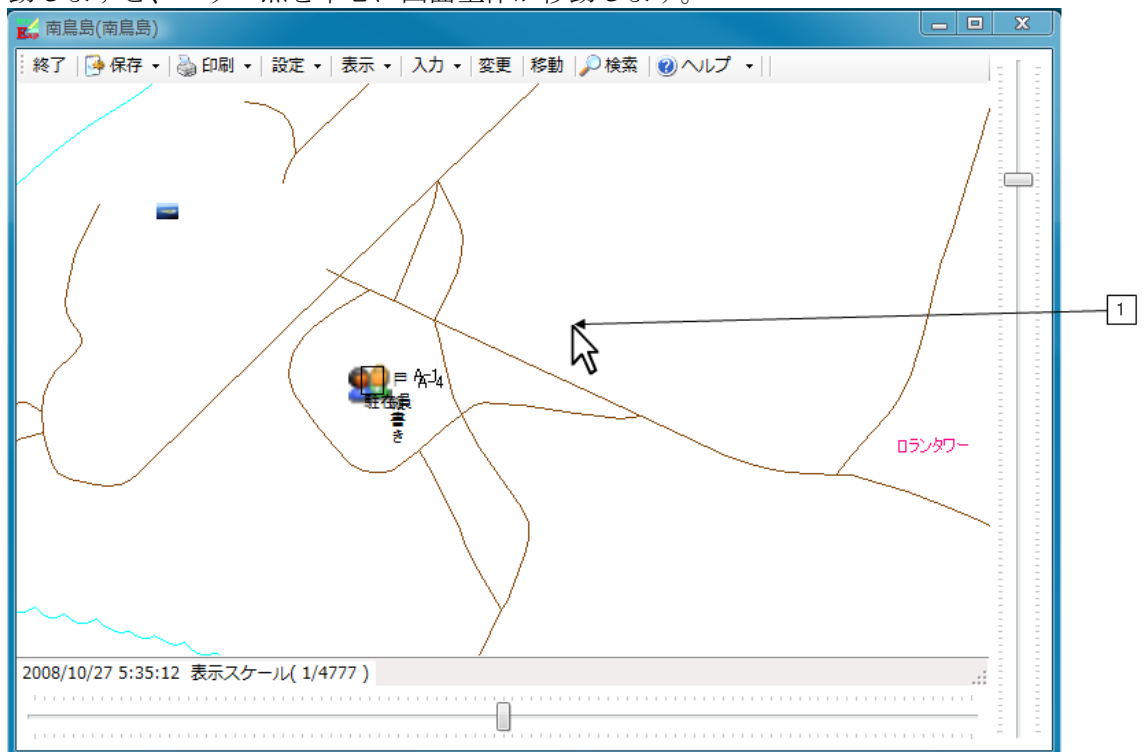
第1節 画面移動

画面を移動させます。

- ・ドラッグによる方法
- ・中心点移動

第1項 ドラッグによる方法

画面の縦/横スクロールは左マウスボタンを押下(ドラッグ)しながらマウスを移動しますと、マウス点を中心に画面全体が移動します。



第2項 中心点移動

任意の点で左ダブルクリックをしますと、その点を中心に再描画します。

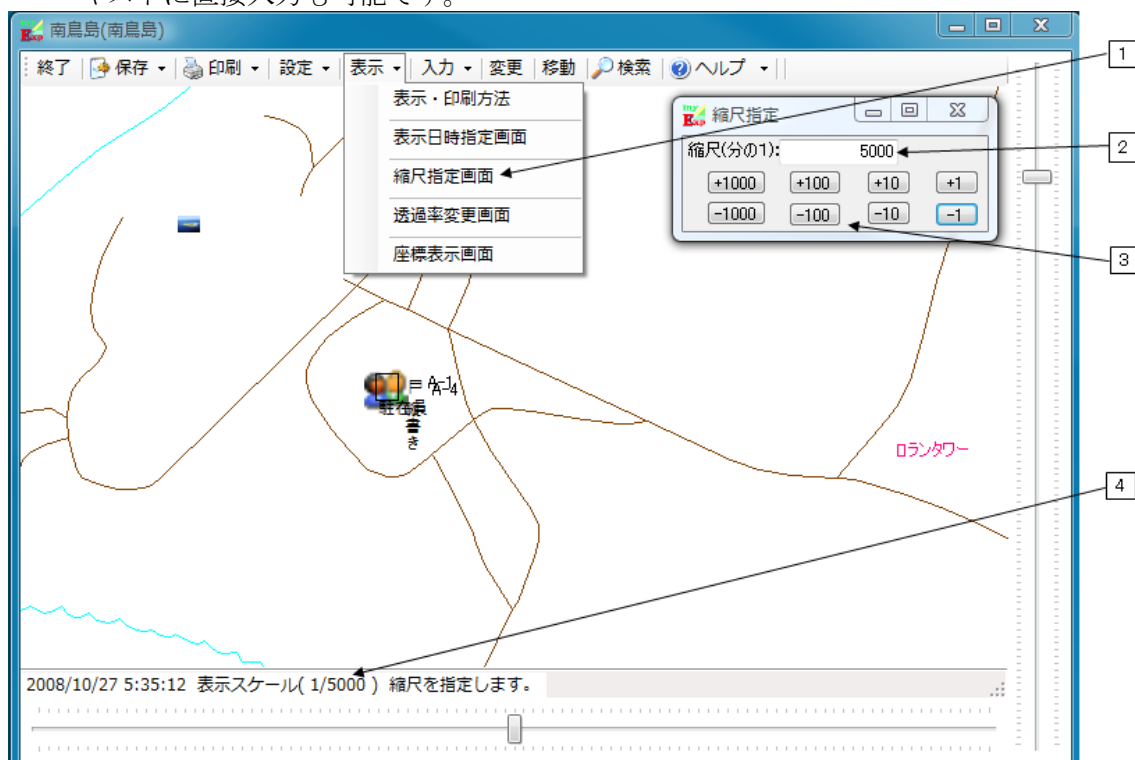
第2節 画面拡大／縮小

画面の拡大／縦／横は表示縮尺を変えて行います。

- ・「縮尺指定」画面による方法
- ・「縮尺スクロールバー」による方法
- ・「ホイールボタン」による方法
- ・範囲指定による拡大

第1項 「縮尺指定」画面による方法

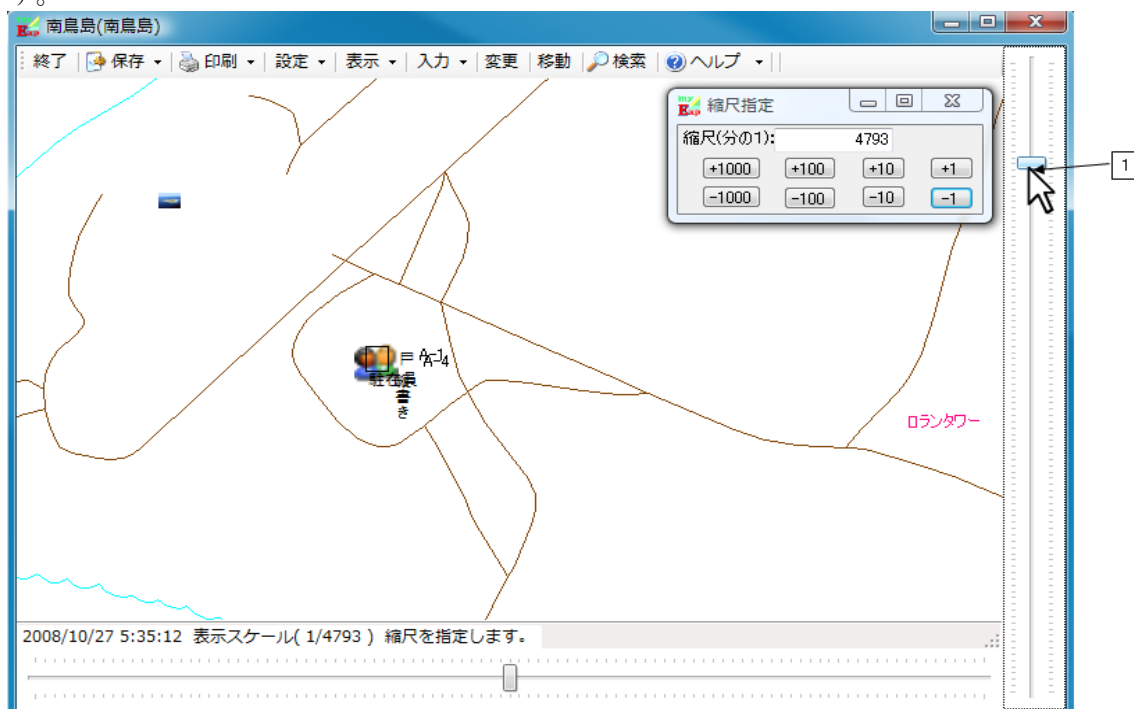
「表示」・「縮尺指定画面」メニューをクリックして「縮尺指定」画面を表示し、縮尺を増減することにより画面中央座標を維持し描画範囲を拡大／縮小します。縮尺テキストに直接入力も可能です。



No.	項目	説明
1	メニュー選択	「縮尺指定画面」を表示します
2	縮尺入力	表示したい縮尺を入力します
3	縮尺ボタン	任意の縮尺ボタンを押下します
4	縮尺表示	現在の縮尺が表示されます

第2項 「縮尺スクロールバー」による方法

「縮尺スクロールバー」をスライドして画面中央座標を維持し描画範囲を拡大／縮小します。



No.	項目	説明
1	縦スクロールバー	縮尺スクロールバーを使用します

第3項 「ホイールボタン」による方法

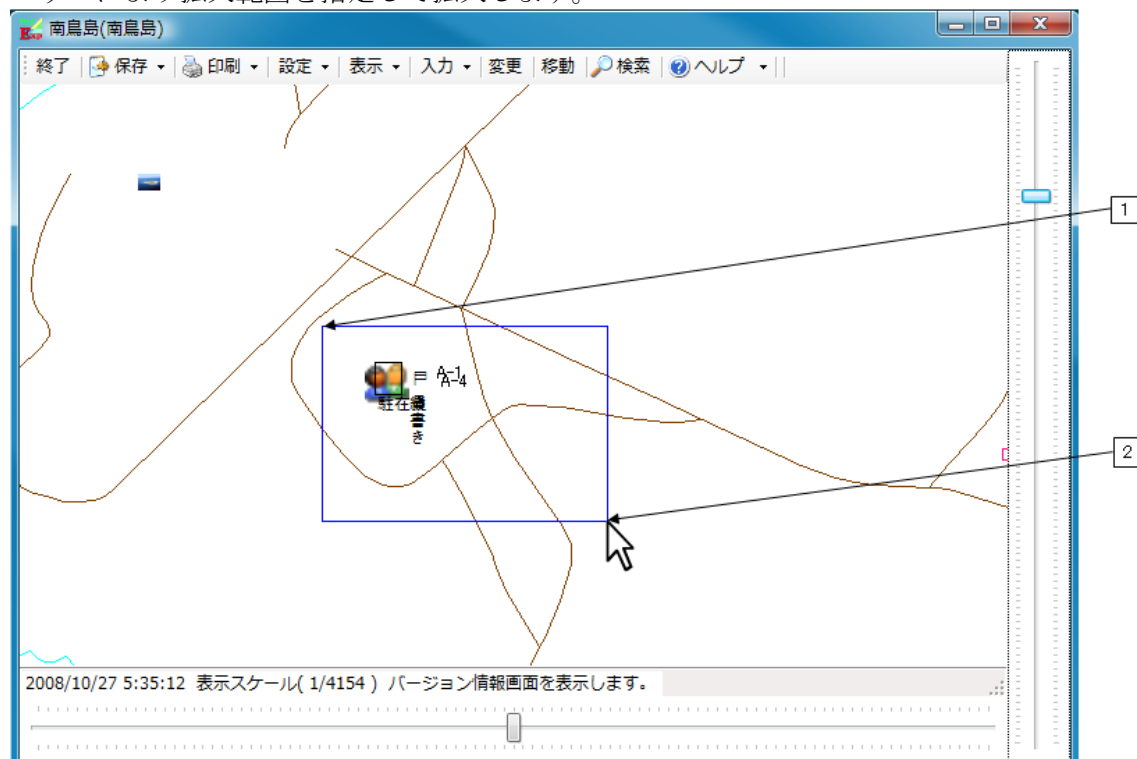
「縮尺スクロールバー」にフォーカスをして「ホイールボタン」を回転します。



No.	項目	説明
1	フォーカス状態	<ul style="list-style-type: none"> ・縦スクロールバーがフォーカス状態でマウスのホイールボタンを回します ・フォーカスはスクロールバー内をクリックしますと中ります

第4項 範囲指定による拡大

マウスにより拡大範囲を指定して拡大します。



No.	項目	説明
1	開始点	「Shift」キーを押下しながら左マウスボタンを押下します
2	終了点	表示したい範囲で左マウスボタンを離します

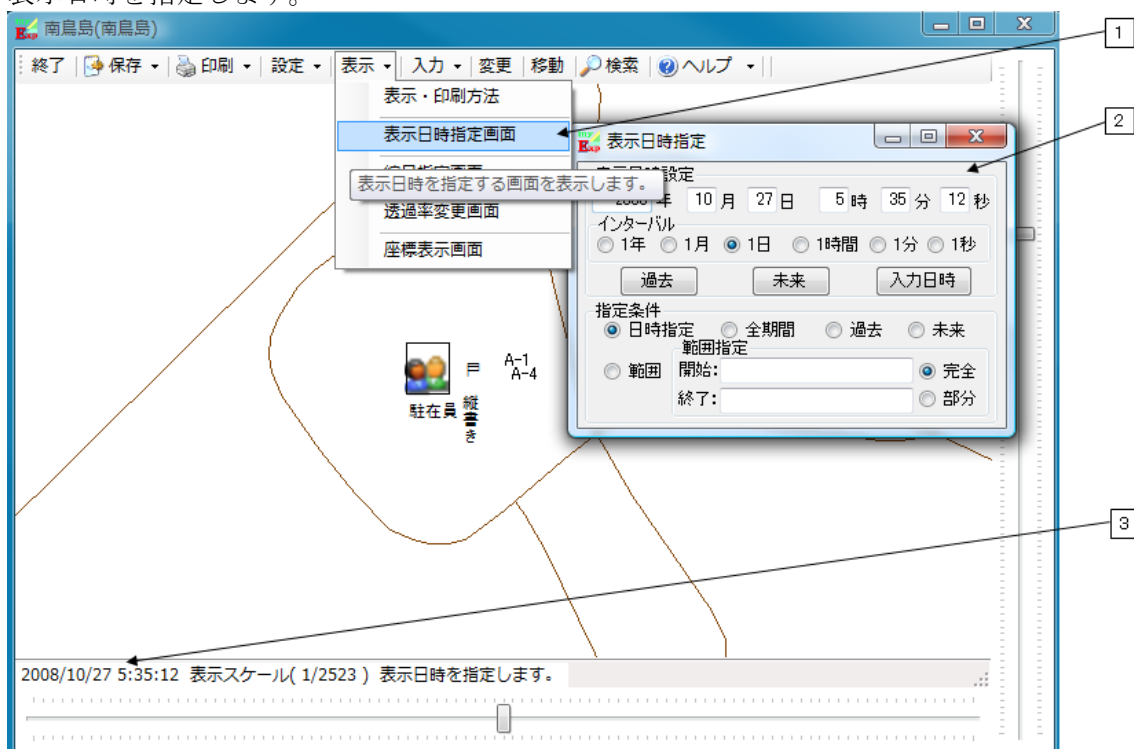
第3節 時間変移

格納データにはデータが存在する期間が設定されています。
任意の日時に有効なデータを表示します。

- ・「表示日時指定」画面による方法
- ・「日時スクロールバー」による方法
- ・「ホイールボタン」による方法

第1項 「表示日時指定」画面による方法

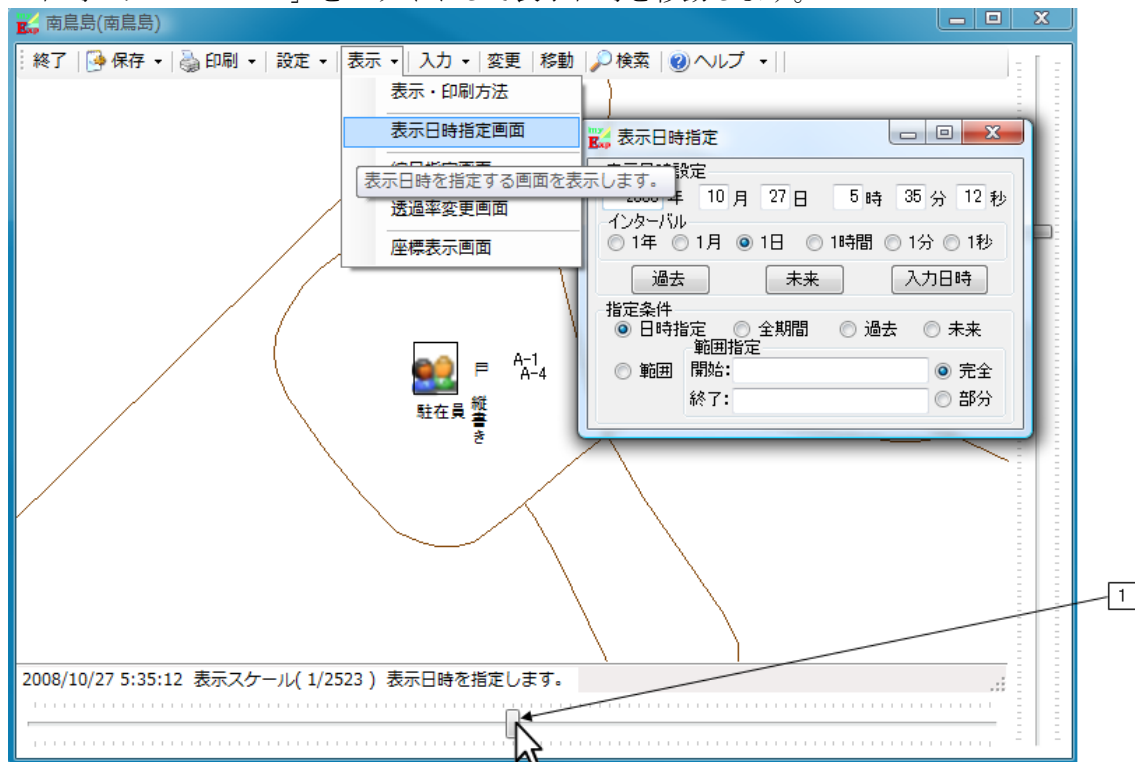
「表示」・「表示日時指定画面」メニューをクリックして「表示日時指定」画面を表示し、表示日時を指定します。



No.	項目	説明
1	メニュー選択	「表示日時指定画面」を表示します
2	表示日時設定	表示したい表示日時を入力します
3	表示日時表示	表示日時が表示されます

第2項 「日時スクロールバー」による方法

「日時スクロールバー」をスライドして表示日時を移動します。



No.	項目	説明
1	横スクロールバー	日時スクロールバーを使用します

第3項 「ホイールボタン」による方法

「日時スクロールバー」にフォーカスをして「ホイールボタン」を回転します。



No.	項目	説明
1	フォーカス状態	<ul style="list-style-type: none"> 横スクロールバーがフォーカス状態でマウスのホイールボタンを回します フォーカスはスクロールバー内をクリックしますと中ります

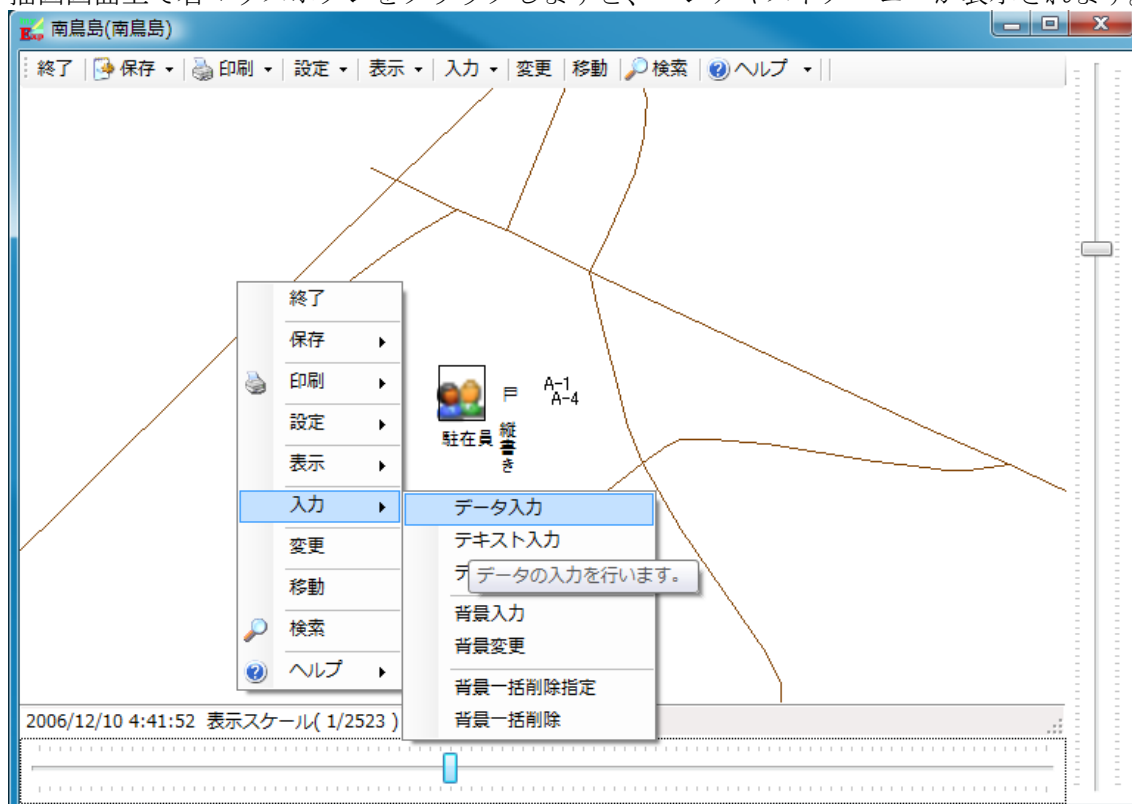
第14章 マウス処理

描画画面の処理はテキスト入力を除きマウス主体になります。

- ・右マウス処理
- ・左マウス処理

第1節 右マウス処理

描画画面上で右マウスボタンをクリックしますと、コンテキストメニューが表示されます。



第2節 左マウス処理

左マウスはクリックまたはドラッグの仕方により処理を制御します。

データ入力画面等の表示内容により機能が変わる場合もあります。

「Alt」, 「Ctrl」 及び 「Shift」 キーと組み合わせての機能もあります。

座標設定時は、矢印キー(↑ ↓ ← →)で微調整が可能です。

動作	追加キー	実行処理	詳細処理	機能	矩形表示
クリック		データ変更	基点変更	クリックした場所を新基点とします。	-
		データ入力	基点設定	クリックした場所を新基点とします。	
			線入力中	クリックした場所を新座標とします。	
		背景変更	基点変更	クリックした場所を新基点とします。	
		背景入力	基点設定	クリックした場所を新基点とします。	
			線入力中	クリックした場所を新座標とします。	
		移動	移動範囲未確定	クリックした場所を新範囲座標とします。	黒線
		変更	緯度経度変更	クリックした場所を新基点とします。	

動作	追加 キー	実行処理	詳細処理	機能	矩形表示
		テキスト入力		クリックした場所を仮基点とします。	
		背景塗潰し	閉面選択	閉面データの内側を選択します。	
			基点決定	閉面を開始する線分の内側をクリックします。	
			接合線決定	始点または終点に接続する線分と方向を決めます。	
		テキスト変更		テキスト内クリックでデータ選択します。	
		線変更		テキスト内または線上クリックでデータ選択します。	
	位置変更		テキスト内または線上クリックでデータ選択します。		
	Alt キー	座標決定時		前の座標に対し水平線にします。	
	Shift キー	座標決定時		前の座標に対し垂線にします。	
	Ctrl キー	背景塗潰し	閉面確定	始点または終点をクリックしますと閉面が確定するように始点/終点間を結合します。	
Esc キー				クリックした場所に近接している線データを順次基点と共に表示します。	
ドラッグ				マウス点を中心に画面が移動します。離すと止まります。	
		データ入力	線入力済み	・座標園内をドラッグすると移動します。 ・方向キーで移動します。	
		データ変更	線入力済み	・座標園内をドラッグすると移動します。 ・方向キーで移動します。	
		背景変更	線入力済み	・座標園内をドラッグすると移動します。 ・方向キーで移動します。	
		背景入力	線入力済み	・座標園内をドラッグすると移動します。 ・方向キーで移動します。	
		背景塗潰し	中間点移動	中間点を移動します。	
			始点/終点延長	始点/終点より線分を延長します。	
	データ複写		範囲内の基点のデータを選択します。	青線	
	Ctrl キー			範囲内の入力データを「選択表示」画面に表示します。	青線
	Alt キー	背景一括削除		背景一括削除枠を指定します。	青線、黄緑
		印刷範囲を指定します。	青線、紫		

動作	追加 キー	実行処理	詳細処理	機能	矩形表示
					枠
	Shift キー			選択域をズームアップして表示します。	青線
		座標表示画面表示		マウスの座標を「座標表示画面」に表示します。	
ダブル クリ ック		下記以外		ダブルクリック点を中心に移動します。	
		背景塗潰し	中間点追加	直線上をダブルクリックしますと中間点が追加されます。	
			点削除	円内をダブルクリックしますと該当点を削除します。	
		データ変更	線入力中	終点とします。	
		背景変更	線入力済み	線上をダブルクリックで新座標を追加します。	
				座標円内ダブルクリックで座標を削除します。	
				終点とします。	
		Shift+Alt キー	線入力中	開始点に結びます。	
		背景入力	線入力済み	線上をダブルクリックで新座標を追加します。	
				座標円内ダブルクリックで座標を削除します。	
		テキスト入力		ダブルクリックした場所を新基点とします。	
		データ変更	線入力済み	線上をダブルクリックで新座標を追加します。	
				座標円内ダブルクリックで座標を削除します。	
				終点とします。	
	Shift+Alt キー	線入力中	開始点に結びます。		
	データ入力	線入力済み	線上をダブルクリックで新座標を追加します。		
			座標円内ダブルクリックで座標を削除します。		

第 15 章 動作環境のチェックと設定

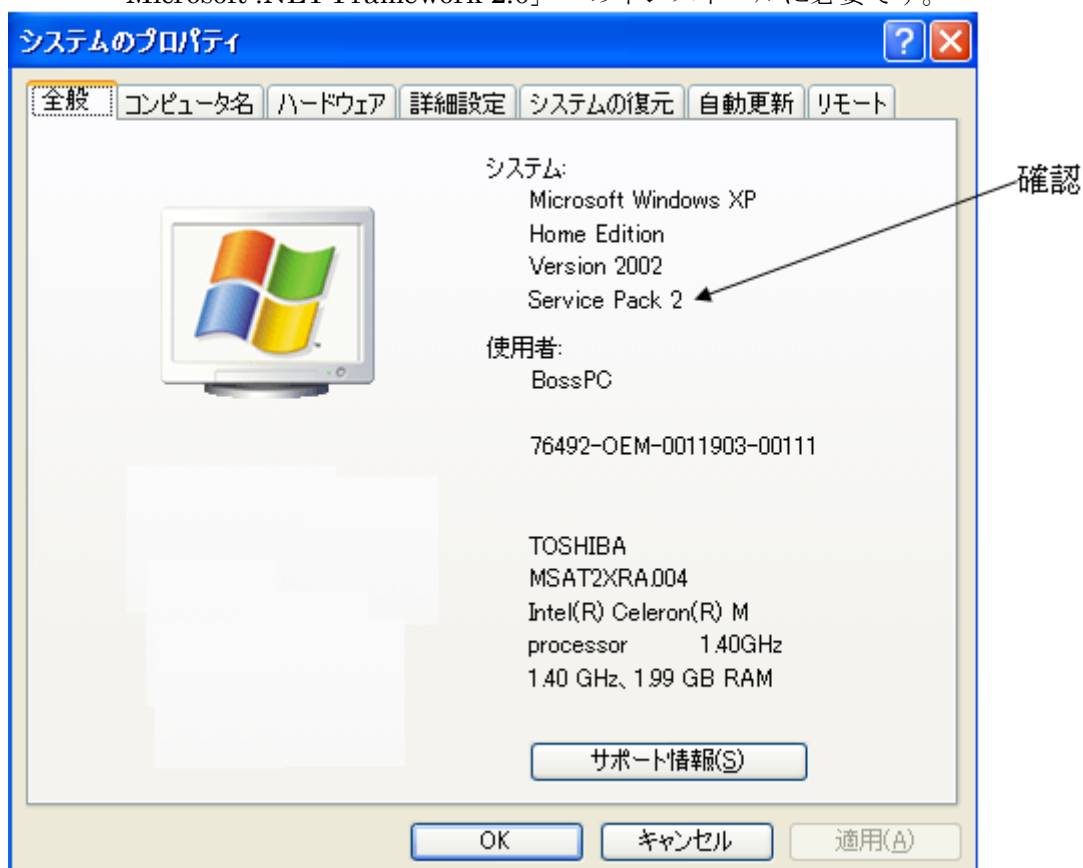
動作するための環境を設定します。

- ・ Windows XP Service Pack 2
- ・ Microsoft.NET Framework 2.0
- ・ 専用フォントのインストール
- ・ Windows Vista
- ・ Windows 7

第 1 節 Windows XP Service Pack 2

コンピュータが Windows XP の時は、Service Pack 2 がインストールされていることを確認します。

「Microsoft .NET Framework 2.0」のインストールに必要です。

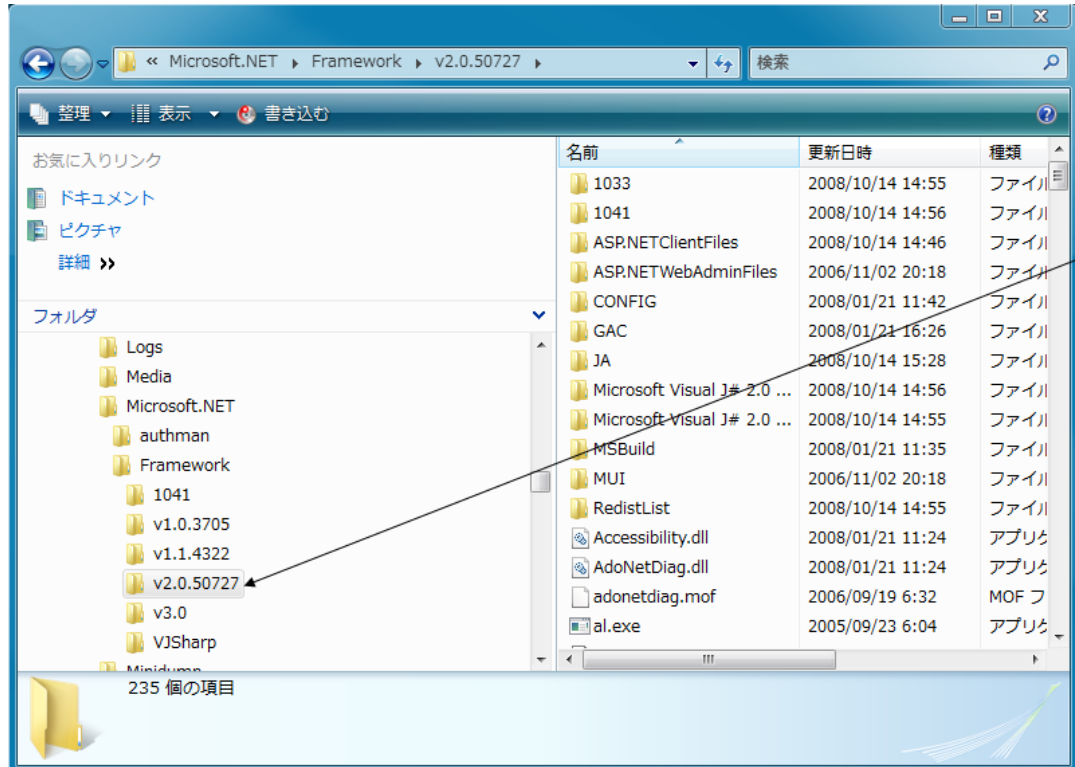


インストールされていないときは、マイクロソフトのホームページからダウンロードしてインストールしてください。

第2節 Microsoft .NET Framework 2.0

Windows XP Service Pack 2 がインストールされていることを確認します。

OS が入っているディレクトリの C:\¥Windows¥Microsoft.NET¥Framework 内を確認します。



V2.0.50727 のディレクトリが Framework2.0 です。

実行ファイルを起動すると、インストールされていないときはエラーメッセージが表示されます。

インストールされていないときは、同梱されている

program→Microsoft .NET Framework 2.0 のファイル

「dotnetfx.exe」を実行してください。(英文です)

それが終了してから「langpack.exe」を実行してください。(言語が入ります)

第3節 専用フォントのインストール

地図記号等の特殊文字を使用する時は専用フォントをインストールします。

同梱されている「myExp.ttf」のフォルダーを確認します。

インストールは スタート→コントロールパネル→フォントファイル

→新しいフォントのインストールです。

もしくは、「myExp.ttf」の右クリックの「インストール(I)」をクリックします。

第4節 Windows Vista

コンピュータが Windows Vista の時は、そのまま実行出来ます。

第5節 Windows 7

コンピュータが 64bit も含め Windows 7 の時は、そのまま実行出来ます。

第16章 多次元情報管理システムのすすめ

当システム:「myExp」は「多次元情報管理システム」と呼称します。

- ・森羅万象
- ・「多次元情報管理システム」とは

第1節 森羅万象

私たち生物が存在し、お互いに影響を与えあい時間の流れに従い刻一刻変化をしています。生物以外の物体も時間を長く取れば確実に変化する姿を表現出来ます。

これら宇宙に存在する全てのものは何れかの形で存在し、かつその変化を表現する事が可能です。

形が目視できませんが物体として存在する物として気温、風速等のように、計数・計量化し認識する事が可能となります。

想像上の物として麒麟、河童等も文言で表現したり絵に描いたりする事により、複数の人間の間で共通の認識を持つことが出来ます。

第2節 「多次元情報管理システム」とは

「多次元情報管理システム」とは、ある目的のために関連するデータを収集し、より良く管理するために整理する手段を提供します。

多次元の各次元を明確にする事が主体ではなく、目的に応じて幾つかの整理方法を採用それらを表現するために「次元」と呼称します。

一般的に言われていますが、世の中が「3次元」で時間の流れをプラスして「4次元」との表現もあります。

「多次元情報管理システム」では世の中を紙上の「2次元」と表わす事とします。更に年表の様に表現し、一般的な「4次元」をも紙上に表現出来ます。

気温、風速等も紙上に数値化、図形化もしくは記号化し表現出来ます。色分けしたり計数により大きさを変えたりして理解しやすい方法を採用します。

第17章 フラットファイルデータベース

当システム:の DB は「フラットファイルデータベース」です。

- ・多次元情報管理システム・データベース
- ・myExp データベースのレコード構成
- ・ヘッダレコード
- ・ビットマップレコード
- ・データ管理レコード
- ・データレコード

第1節 多次元情報管理システム・データベース

「多次元情報管理システム」のデータを設定し、必要に応じて目的のデータを取り出すのには単なるデータの集合を設定し全データ検索を行う処理ではなく、全体の中から目的のデータを取り出すために事前処理を施してしておき行い、処理応答を実用レベルまで向上する事が必要です。

検索方法はデータに直接検索する「キー」を付けファイルに設定し、必要な時に「キー」より直接的にデータにアクセスする方法が考えられますが、次元の違うデータを同一キーで設定する事には無理があります。

データに対し任意の取出しが可能なのがDBMS:データベース・アクセス・メソッドと呼ばれているプログラム群です。

企業では商用データベースが考えられますが、個人ユースとなるとフリーソフトのデータベースの採用が頭に浮かびます。

本システムでは、初期の環境整備に手間取る既存のデータベースを使用しないで、「フラットファイルデータベース」と称する基本的に1ファイルのフラットファイルにランダムアクセスのルーチンを組み込み、アプリケーションとデータベースを同時に実現します。

将来の拡張として、複数ファイル対応の一環として汎用データベースとの結合も行えます。

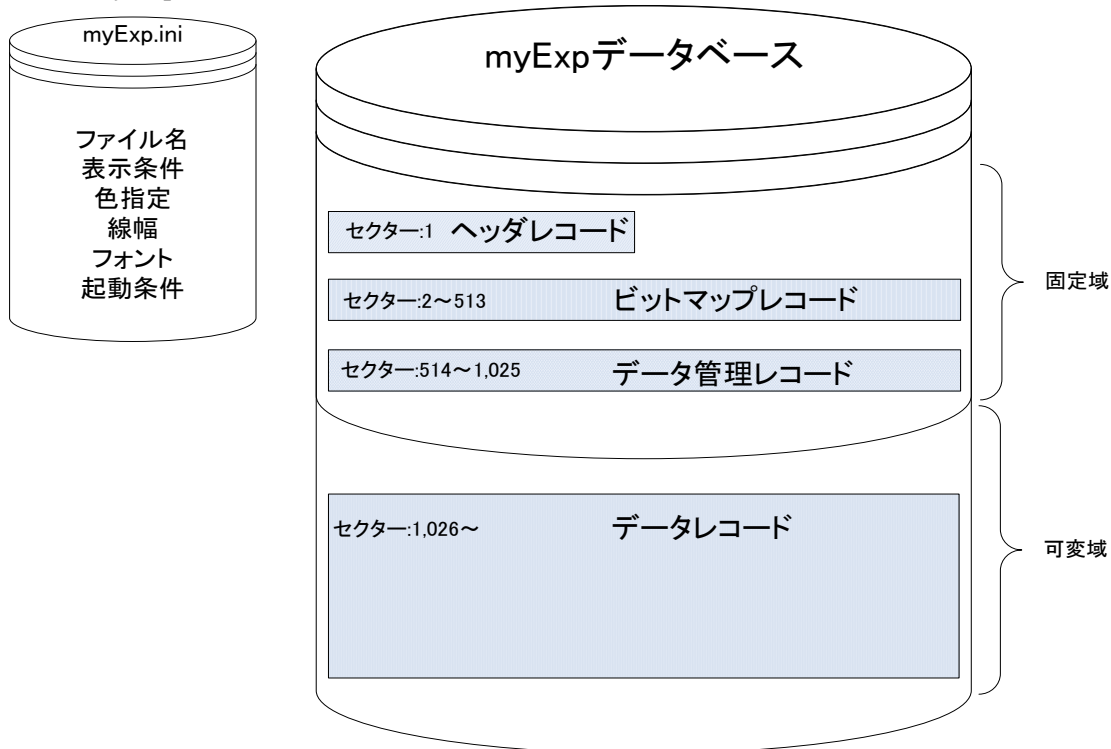
第2節 myExpデータベースのレコード構成

「多次元情報管理システム」のデータベースは、最小構成として1フラットファイルとINIファイルで構成されます

- ・ ファイルの概要
- ・ myExpデータベース
- ・ INIファイル
- ・ 緯度経度の精度
- ・ 自国の精度。

第1項 ファイルの概要

myExpデータベースの概要を次図に示します。



第2項 myExpデータベース

myExpデータベースは、固定域として「ヘッダレコード」、「ビットマップレコード」、「データ管理レコード」及び可変域の「データレコード」により構成します。

第3項 INIファイル

一般的な「INIファイル」と同様に、テキスト形式で処理及び表示条件を設定します。

第4項 緯度経度の精度

緯度及び経度は、1/10,000秒を最小単位とします。これにより1秒は約30mですので最小単位は3mmになります。

設定桁数を5桁としますと360度を充分に表現出来ます。

第5項 時刻の精度

時刻は1秒を最小単位とします。

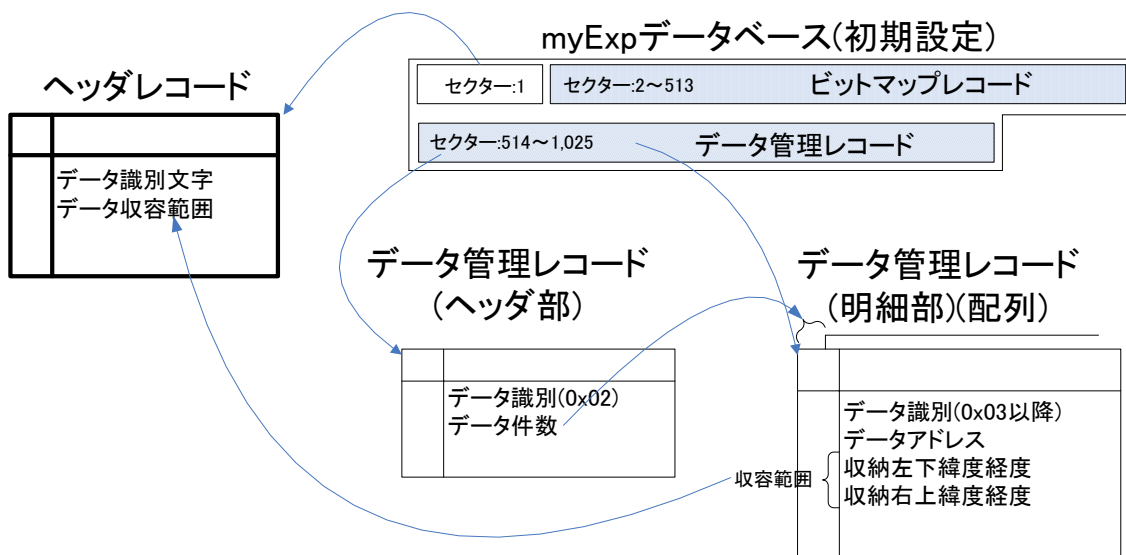
設定桁数を5桁にしますと17,000年を表現出来ます。

第3節 ヘッダレコード

- ヘッダレコードはデータベース全体の情報を定位置に設定します。
- ヘッダレコード内にセクター長、セクター数、セクター開始位置等の値も設定し、起動時の読み込みにより任意のサイズに対応させますが、本システムではそれらの値をプログラム内に固定値とし、データハンドリングを簡素化します。
- ・ヘッダレコードの概要

第1項 ヘッダレコードの概要

ヘッダレコードの概要を次図に示します。



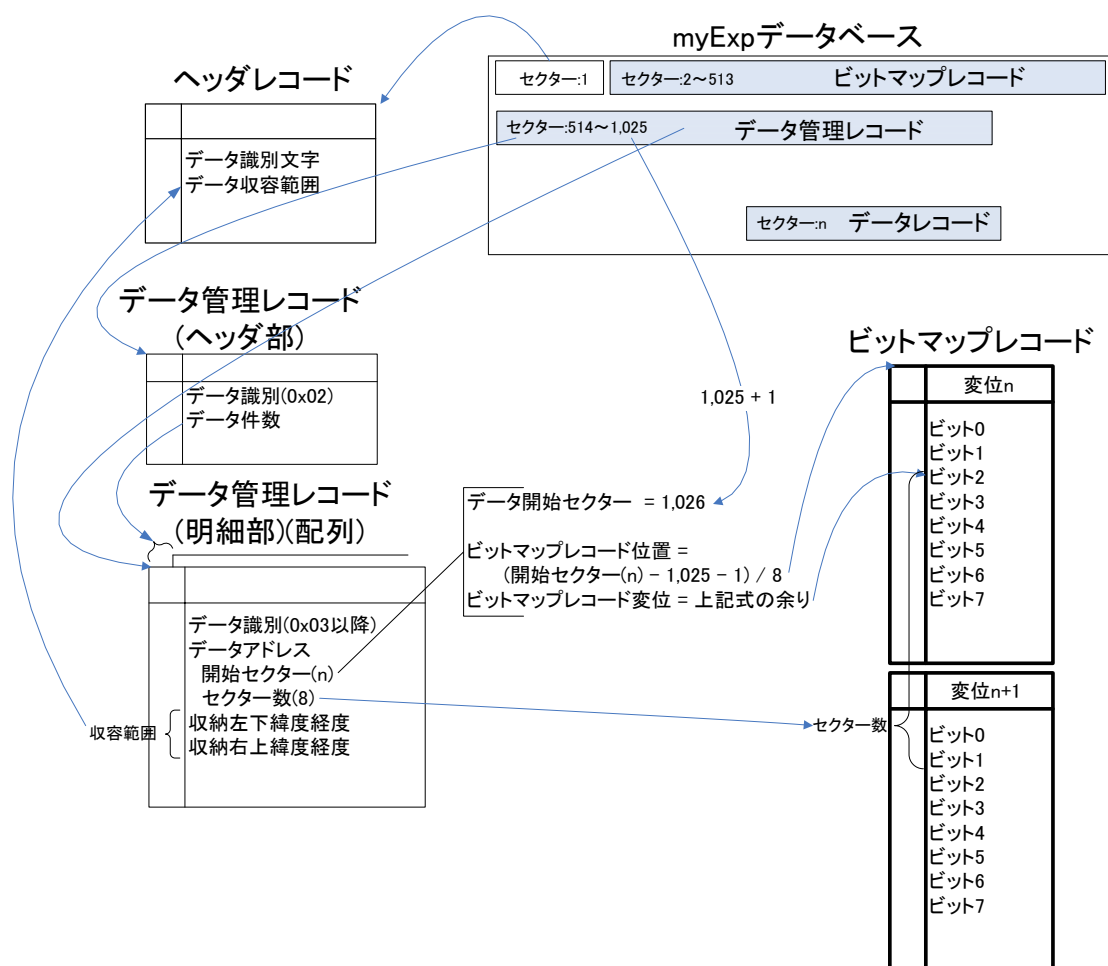
第4節 ビットマップレコード

ビットマップレコードは、セクター単位に管理されている各データ領域の使用/未使用状態を設定します。

- ・ビットマップレコードの概要
- ・ビットマップのサイズ

第1項 ビットマップレコードの概要

ビットマップの概要を次図に示します。



第2項 ビットマップのサイズ

ビットマップには、512セクターを固定で割り当てます。

- 全ビット数

$$2,048(1\text{セクターのバイト数}) \times 512(\text{セクター数}) \times 8(1\text{バイトのビット数})$$

$$= 8,388,608(\text{ビット})$$
- 全データサイズ

$$8,388,608(\text{ビット}) \times 2,048(1\text{セクターのバイト数})$$

$$= 17,179,869,184 (\text{バイト}) \approx 17\text{G} (\text{ギガバイト})$$

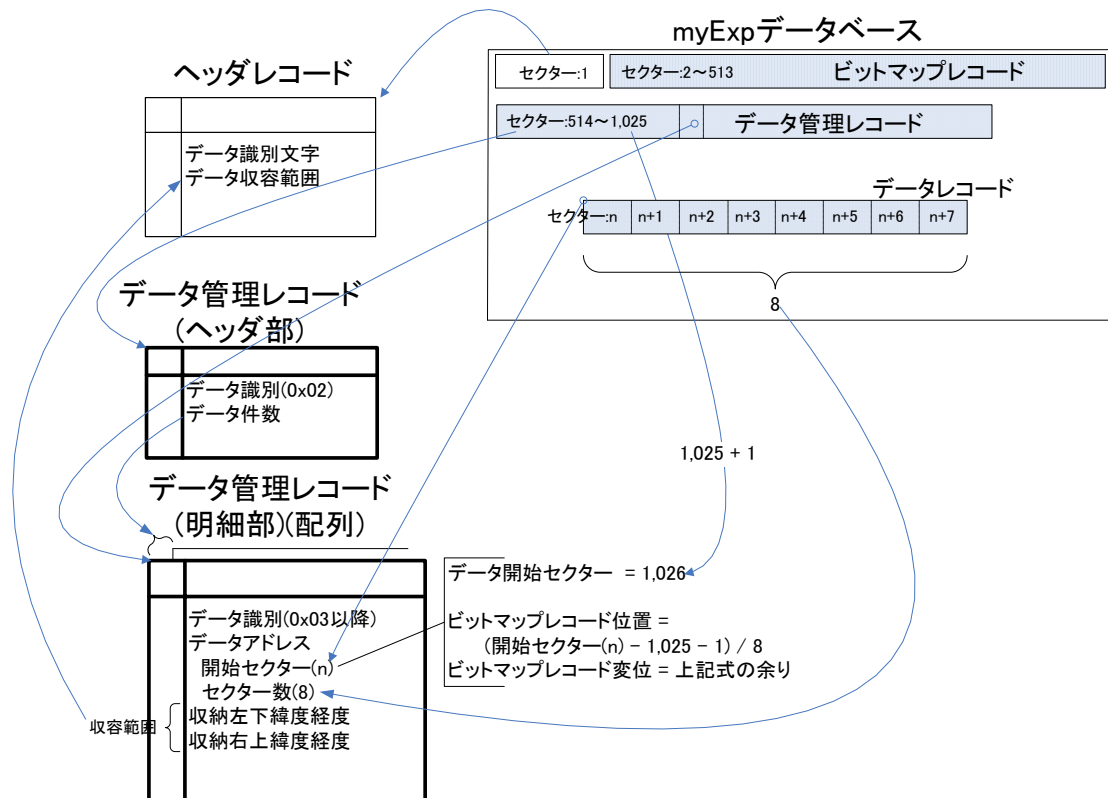
第5節 データ管理レコード

データ管理レコードは、データ識別でグループ付けされているデータレコードの設定情報を維持し、業務要件に必要なデータを一括で抽出します。

- ・データ管理レコードの概要

第1項 データ管理レコードの概要

データ管理レコードの概要を次図に示します。



第6節 データレコード

データレコードは、データ管理レコードで位置づけられたフラットファイル内の絶対位置よりセクター数分のサイズを読込/書込する事により取り扱われます。

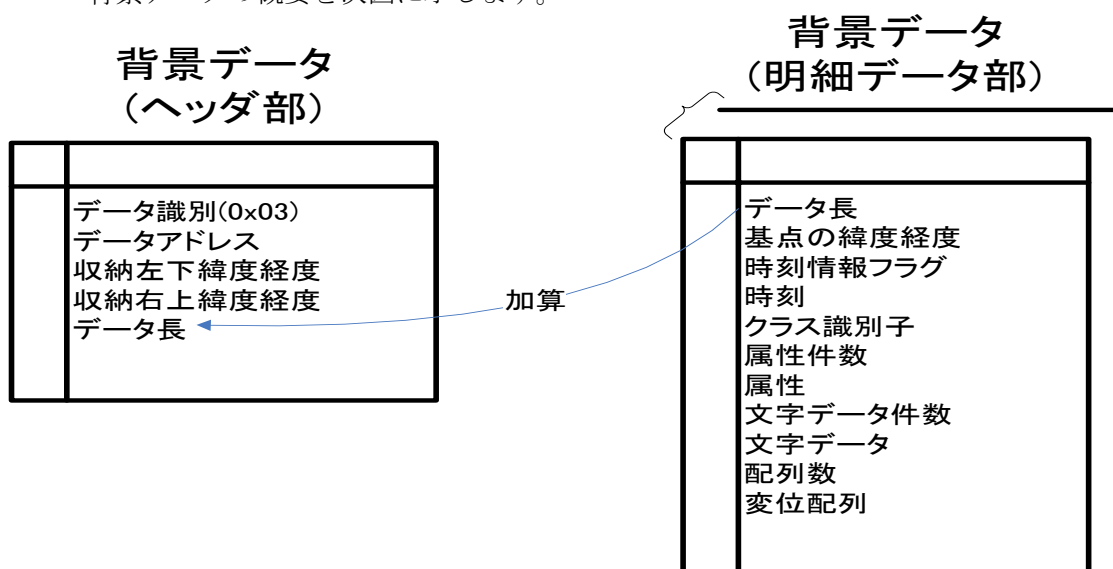
データレコードは、「データ識別」で内容及び仕様が決定されます。この「データ識別」を管理することにより「多次元」のデータを維持します。

本システムで取り扱う背景データ及び入力データの仕様を示します。

- ・背景データの概要
- ・入力データの概要

第1項 背景データの概要

背景データの概要を次図に示します。



第2項 入力データの概要

入力データの概要を次図に示します。

